

平成27年度
ヒヤリ・ハット調査
「乳幼児における家庭内の水回りの危険」
調査報告書

平成28年8月
東京都生活文化局消費生活部

目 次

I. 調査概要	4
1. 調査の目的.....	4
2. 調査対象者および調査方法等.....	4
3. 集計・分析にあたって.....	5
II. 調査結果	6
1. 回答者の基本情報.....	6
(1) 居住地.....	6
(2) 性別.....	6
(3) 年代.....	7
(4) 子供の人数.....	7
(5) 子供の年齢・性別.....	8
2. 家庭内の水回りでの危害およびヒヤリ・ハット経験（全体傾向）.....	9
(1) 危害およびヒヤリ・ハット経験の有無.....	9
3. お風呂での危害およびヒヤリ・ハット経験.....	15
(1) お風呂での危害およびヒヤリ・ハット経験.....	15
(2) 『浴槽』での危害およびヒヤリ・ハット経験.....	18
(3) 『洗い場』での危害およびヒヤリ・ハット経験.....	20
(4) 『お風呂いす』での危害およびヒヤリ・ハット経験.....	22
(5) 詳細事例.....	24
4. 洗面所での危害およびヒヤリ・ハット経験.....	27
(1) 洗面所での危害およびヒヤリ・ハット経験.....	27
(2) 『踏み台』での危害およびヒヤリ・ハット経験.....	31
(3) 『歯ブラシ』での危害およびヒヤリ・ハット経験.....	33
(4) 『洗面台』での危害およびヒヤリ・ハット経験.....	35
(5) 詳細事例.....	37
5. キッチンでの危害およびヒヤリ・ハット経験.....	40

(1) キッチンでの危害およびヒヤリ・ハット経験.....	40
(2) 『調理用具』での危害およびヒヤリ・ハット経験.....	43
(3) 『調理家電』での危害およびヒヤリ・ハット経験.....	45
(4) 『コンロ』での危害およびヒヤリ・ハット経験.....	47
(5) 詳細事例.....	49
6. トイレでの危害およびヒヤリ・ハット経験.....	52
(1) トイレでの危害およびヒヤリ・ハット経験.....	52
(2) 『便器』での危害およびヒヤリ・ハット経験.....	55
(3) 『子供用便座』での危害およびヒヤリ・ハット経験.....	57
(4) 『ドア』での危害およびヒヤリ・ハット経験.....	59
(5) 詳細事例.....	61
7. 庭・ベランダでの危害およびヒヤリ・ハット経験.....	63
(1) 庭・ベランダでの危害およびヒヤリ・ハット経験.....	63
(2) 『家庭用プール』での危害およびヒヤリ・ハット経験.....	66
(3) 『ホース』での危害およびヒヤリ・ハット経験.....	68
(4) 詳細事例.....	70
8. その他家庭内の水回りでの危害およびヒヤリ・ハット経験.....	71
(1) その他家庭内の水回りでの危害およびヒヤリ・ハット経験.....	71
(2) 詳細事例.....	73
III. まとめ.....	74

I. 調査概要

1. 調査の目的

この調査は、乳幼児（0歳児から小学校入学前の6歳児）における家庭内の水回りに関する危険の実態を把握し事故の防止対策を図るために、家庭内の日常生活時に接触する水回りの製品・場所について危害及びヒヤリ・ハット事例等を収集することを目的に実施した。

2. 調査対象者および調査方法等

- 調査対象者： 東京都及び神奈川県、埼玉県、千葉県に在住の
6ヶ月以上～小学校入学前の乳幼児と同居する保護者
※調査は主に東京都在住者を対象として実施し、不足する部分
について神奈川県、埼玉県、千葉県在住者にて補完した。
- 回答者数： 3,000人
- 調査実施方法： インターネットアンケート
- 調査期間： 平成28年1月7日～1月14日

■調査項目：

- (1) 家庭内の水回りでの危害およびヒヤリ・ハット経験^{*}の実態
- (2) 危害およびヒヤリ・ハット経験の程度
- (3) 危害およびヒヤリ・ハット経験の詳細（製品・場所等、年齢、事例）

※家庭内の水回りでの危害およびヒヤリ・ハット経験

本報告書において「危害」とは、けが、やけど等の外傷および、誤飲、窒息、溺水等によって起こした体調不良を示す。「ヒヤリ・ハット」とは、危害には至らなかったが、けがや体調不良を起こしそうになったことを示す。

本調査では乳幼児が経験した次の6つの危害およびヒヤリ・ハット経験について調査を行った。

- ① お風呂での危害およびヒヤリ・ハット経験
- ② 洗面所での危害およびヒヤリ・ハット経験
- ③ キッチンでの危害およびヒヤリ・ハット経験
- ④ トイレでの危害およびヒヤリ・ハット経験
- ⑤ 庭・ベランダの水回りでの危害およびヒヤリ・ハット経験
- ⑥ その他の危害およびヒヤリ・ハット経験

3. 集計・分析にあたって

- ・ 回答比率 (%)は、小数点第2位を四捨五入して算出した。したがって、回答比率を合計しても、100%にならない場合がある。
- ・ 設問によっては、複数回答の結果、回答比率の合計が100%を超える場合がある。
- ・ グラフに表記される「N=*」「n=*」(*は数字)は、対象の母数を表す。Nはグラフ全体の母数、nは各項目の母数を表す。
- ・ グラフや表の中での選択肢の文章が長い場合は、簡略化して表現しているため、アンケート調査票の文章とは一致していない場合がある。

Ⅱ. 調査結果

1. 回答者の基本情報

(1) 居住地

居住地は「東京都」が69.5%、次いで「神奈川県」が12.2%、「埼玉県」が9.6%、「千葉県」が8.6%となっている。

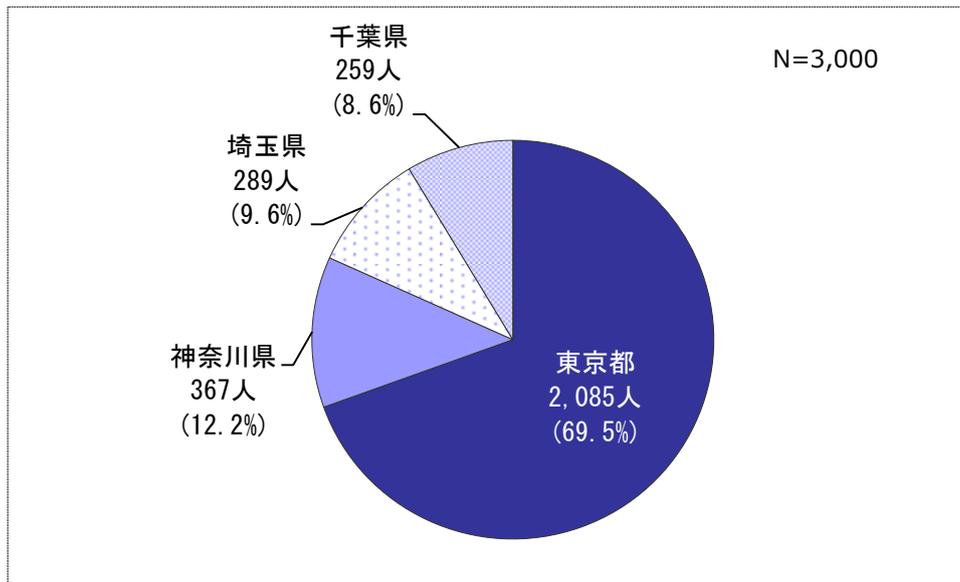


図 1_1. 居住地

(2) 性別

性別は、「男性」34.3%、「女性」65.7%となっている。

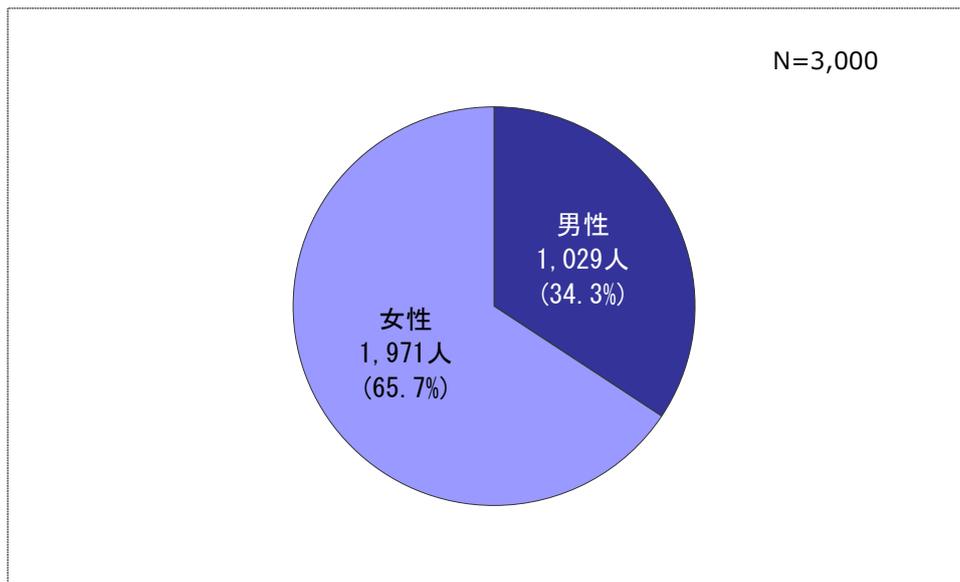


図 1_2. 性別

(3) 年代

年代は、「20歳代」13.5%、「30歳代」62.7%、「40歳代」21.9%、「50歳代」2.0%となっている。

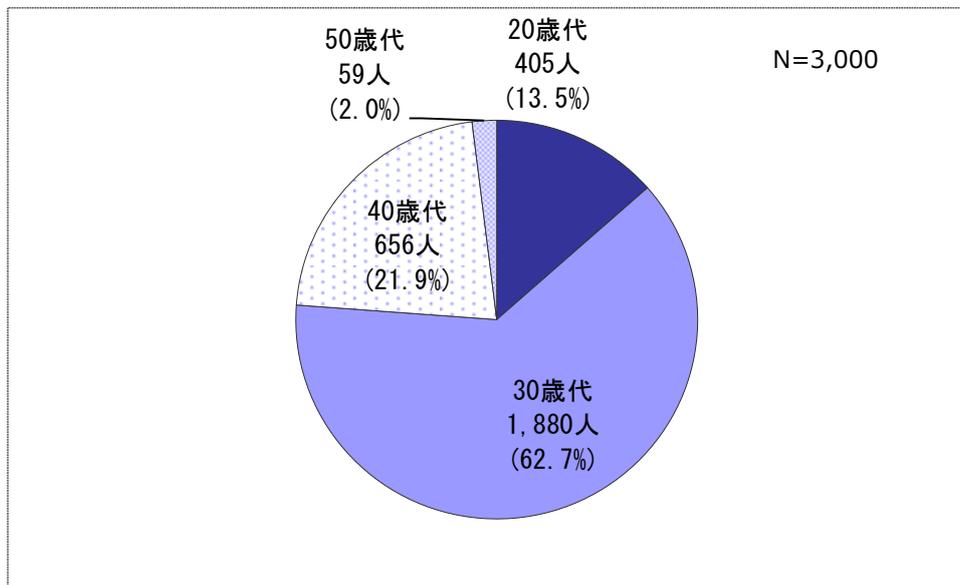


図 1_3. 年代別

(4) 子供の人数

子供の人数は、「1人」41.3%、「2人」47.2%、「3人」9.6%、「4人以上」1.8%となっている。

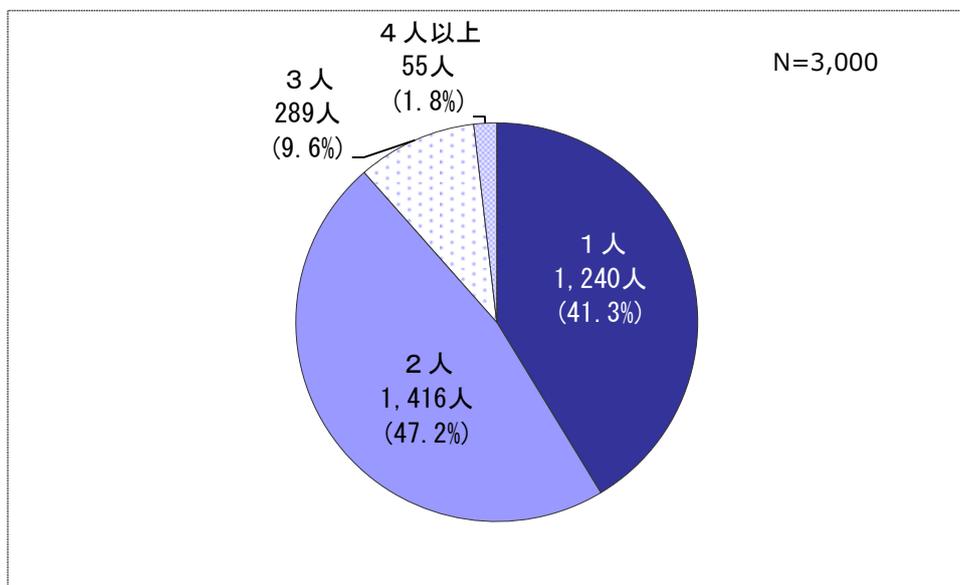


図 1_4. 子供の人数

(5) 子供の年齢・性別

回答者の子供（複数回答）の年齢・性別の割合を図 1_5 に示す。「小学生以上」が 30.3%と最も多く、次いで「2歳」が 24.9%、「3歳」が 23.1%となっている。

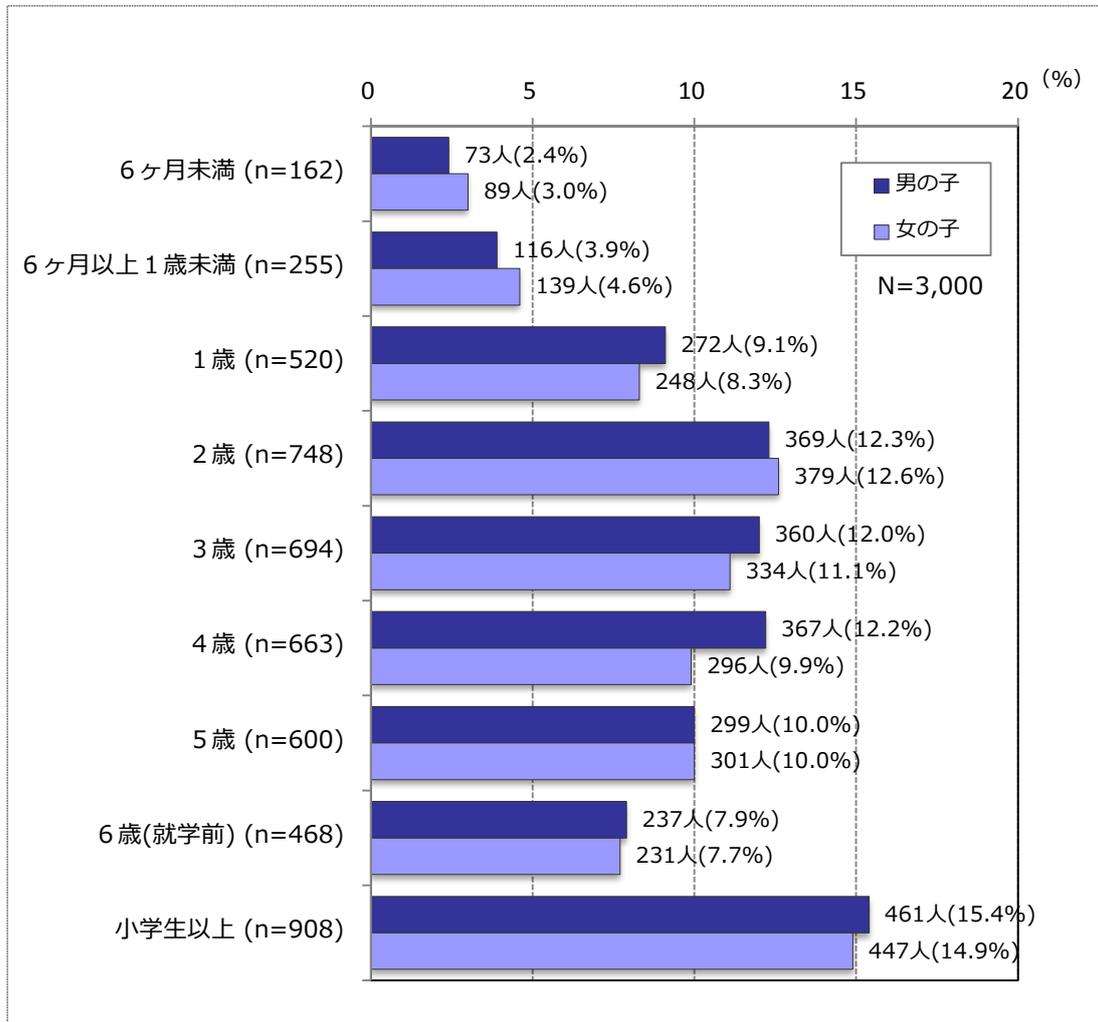


図 1_5. 子供の年齢・性別【複数回答】

2. 家庭内の水回りでの危害およびヒヤリ・ハット経験（全体傾向）

（1）危害およびヒヤリ・ハット経験の有無

図 2_1 は乳幼児の家庭内の水回りでの危害およびヒヤリ・ハット経験について、6項目全体での経験割合を示している。何らかの危害およびヒヤリ・ハット経験者（「危害経験がある」＋「ヒヤリ・ハット経験がある」）は1,617人(53.9%)と半数を超えた。そのうち、危害経験がある乳幼児は415人(13.8%)となっている。

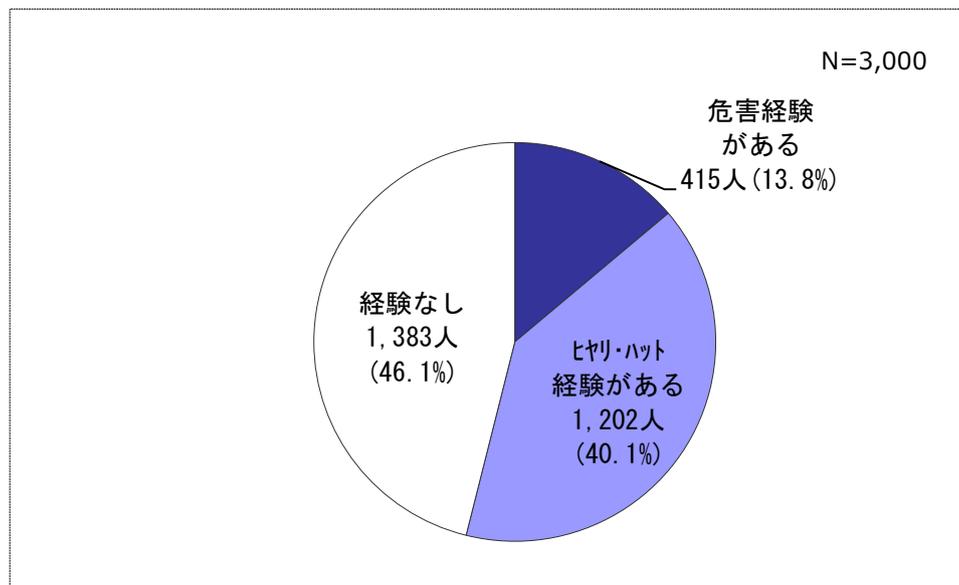


図 2_1. 家庭内の水回りでの危害およびヒヤリ・ハット経験〔全体〕

[注 1] “危害経験がある” は、乳幼児が家庭内の水回り（お風呂、洗面所、キッチン、トイレ、庭・ベランダの水回り等）で「けがをして入院した」、「けがをして病院へ行った」、「けがをしたが病院へは行かなかった」との回答数を示すものであり、アンケートの設問、回答における「けが」には外傷に加えて体調不良等も含むものとする。

[注 2] “ヒヤリ・ハット経験がある” は乳幼児が家庭内の水回りで「けがをしそうになった」との回答数を示す。

[注 3] 回答者が複数の危害およびヒヤリ・ハットを経験している場合、より危害程度の高い方を計算対象とする。

図 2_2 は本調査で聴取した危害およびヒヤリ・ハット経験を起きた場所別に経験者数を示している。「お風呂」は危害およびヒヤリ・ハットの経験者が 3,000 人中 1,299 人(43.3%)と最も多く、次いで「キッチン」が 715 人(23.8%)、「洗面所」が 436 人(14.5%)、「トイレ」224 人(7.5%)、「庭・ベランダ」136 人(0.5%)と続く。

「お風呂」は“危害経験がある”との回答も最も多く、188 人(6.3%)であった。

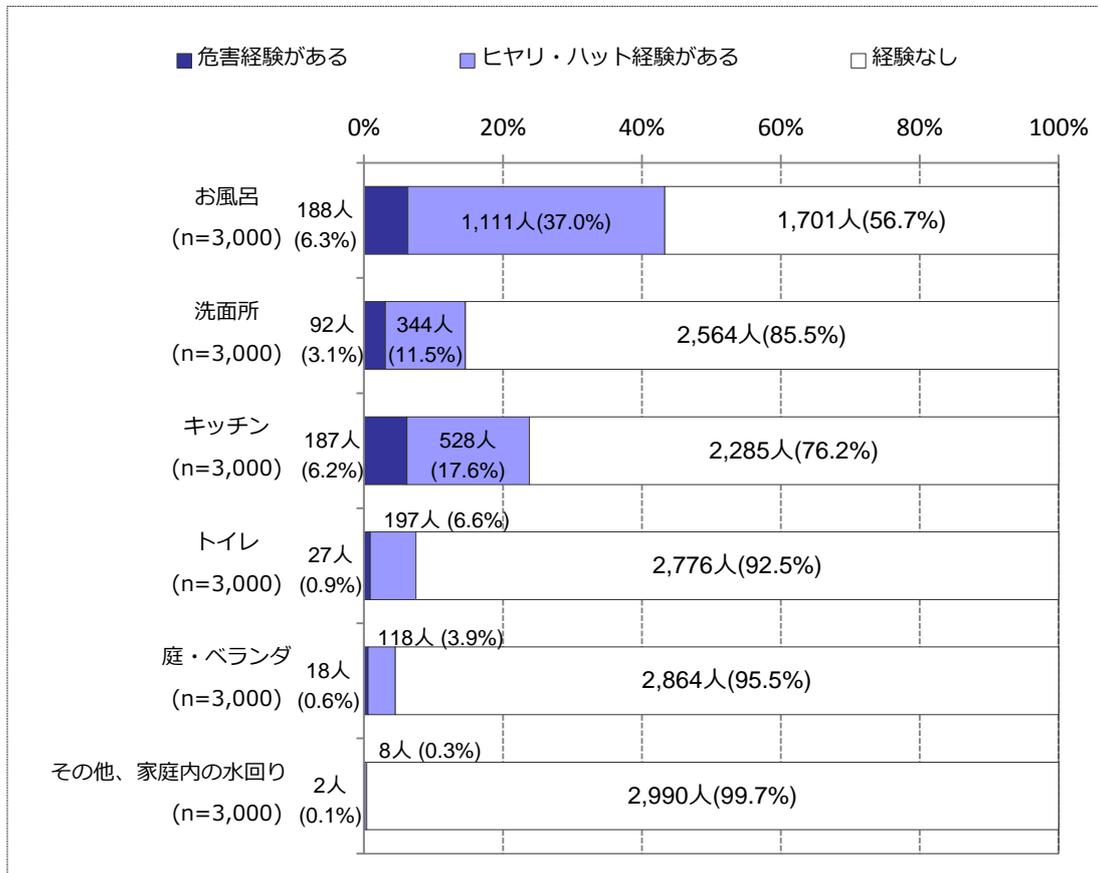


図 2_2. 家庭内の水回りでの危害およびヒヤリ・ハット経験 [場所別]

図 2_3 は危害およびヒヤリ・ハット経験について、性別・年齢別の事例数を示している。本調査では延べ 2,820 件の回答が得られたが、そのうち、男の子が 1,591 件と、女の子の 1,229 件を 362 件上回った。

年齢別に見ると、男の子、女の子ともに 2 歳の事例が最も多く、男の子が 495 件、女の子が 387 件となっている。次いで 1 歳に男の子が 451 件、女の子が 362 件と続く。3 歳以降は徐々にその発生件数は減少している。

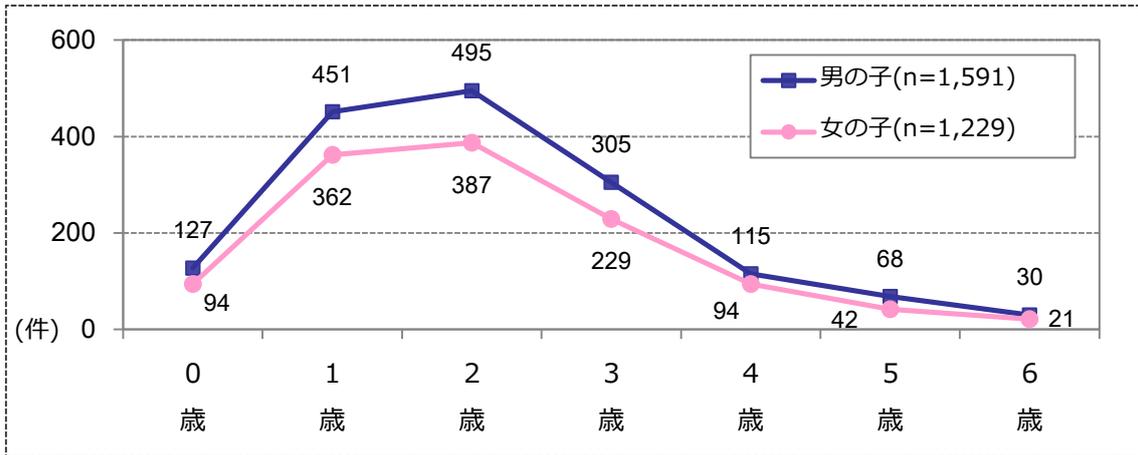


図 2_3. 家庭内の水回りでの危害およびヒヤリ・ハット事例数〔子供の性・年齢別〕

性別ごとにそれぞれの年齢で回答された事例の上位3位までを表2_1、表2_2に示す。男の子、女の子ともに0歳では「溺水」の事例が多くなっている。家庭内の水回りでの危害およびヒヤリ・ハット経験として、2歳以上になり1人で動く範囲が広がると足元を滑らせる等、転落・転倒の事例が多く見られる。

表2_1. 家庭内の水回りでの危害およびヒヤリ・ハット経験〔男の子・年齢別〕

【男の子0歳】

順位	事例	件
1	溺水	40
2	転落・転倒	28
3	やけど	16
	事例総数	127

【男の子1歳】

順位	事例	件
1	転落・転倒	123
2	溺水	112
3	切った	66
	事例総数	451

【男の子2歳】

順位	事例	件
1	転落・転倒	203
2	溺水	82
3	やけど	56
	事例総数	495

【男の子3歳】

順位	事例	件
1	転落・転倒	153
2	溺水	34
3	切った	33
	事例総数	305

【男の子4歳】

順位	事例	件
1	転落・転倒	55
2	やけど	21
3	切った	11
3	溺水	11
	事例総数	115

【男の子5歳】

順位	事例	件
1	転落・転倒	33
2	やけど	7
3	切った	7
	事例総数	68

【男の子6歳】

順位	事例	件
1	転落・転倒	12
2	切った	8
3	やけど	6
	事例総数	30

表2_2. 家庭内の水回りでの危害およびヒヤリ・ハット経験〔女の子・年齢別〕

【女の子0歳】

順位	事例	件
1	溺水	36
2	転落・転倒	23
3	切った	14
	事例総数	94

【女の子1歳】

順位	事例	件
1	溺水	115
2	転落・転倒	97
3	切った	41
	事例総数	362

【女の子2歳】

順位	事例	件
1	転落・転倒	176
2	溺水	61
3	やけど	46
	事例総数	387

【女の子3歳】

順位	事例	件
1	転落・転倒	114
2	やけど	29
3	切った	29
	事例総数	229

【女の子4歳】

順位	事例	件
1	転落・転倒	33
2	やけど	15
3	ぶつけた	11
3	切った	11
	事例総数	94

【女の子5歳】

順位	事例	件
1	転落・転倒	21
2	溺水	6
3	やけど	5
	事例総数	42

【女の子6歳】

順位	事例	件
1	切った	9
2	やけど	4
3	転落・転倒	4
	事例総数	21

図 2_4 は危害およびヒヤリ・ハット経験について、事例別に発生件数をまとめた結果である。“危害経験がある”（「けがをして入院、通院した」＋「けがをしたが病院へは行かなかった」）との回答は「転落・転倒」が 187 件と最も多く、次いで「やけど」が 124 件、「切った」が 72 件となっている。

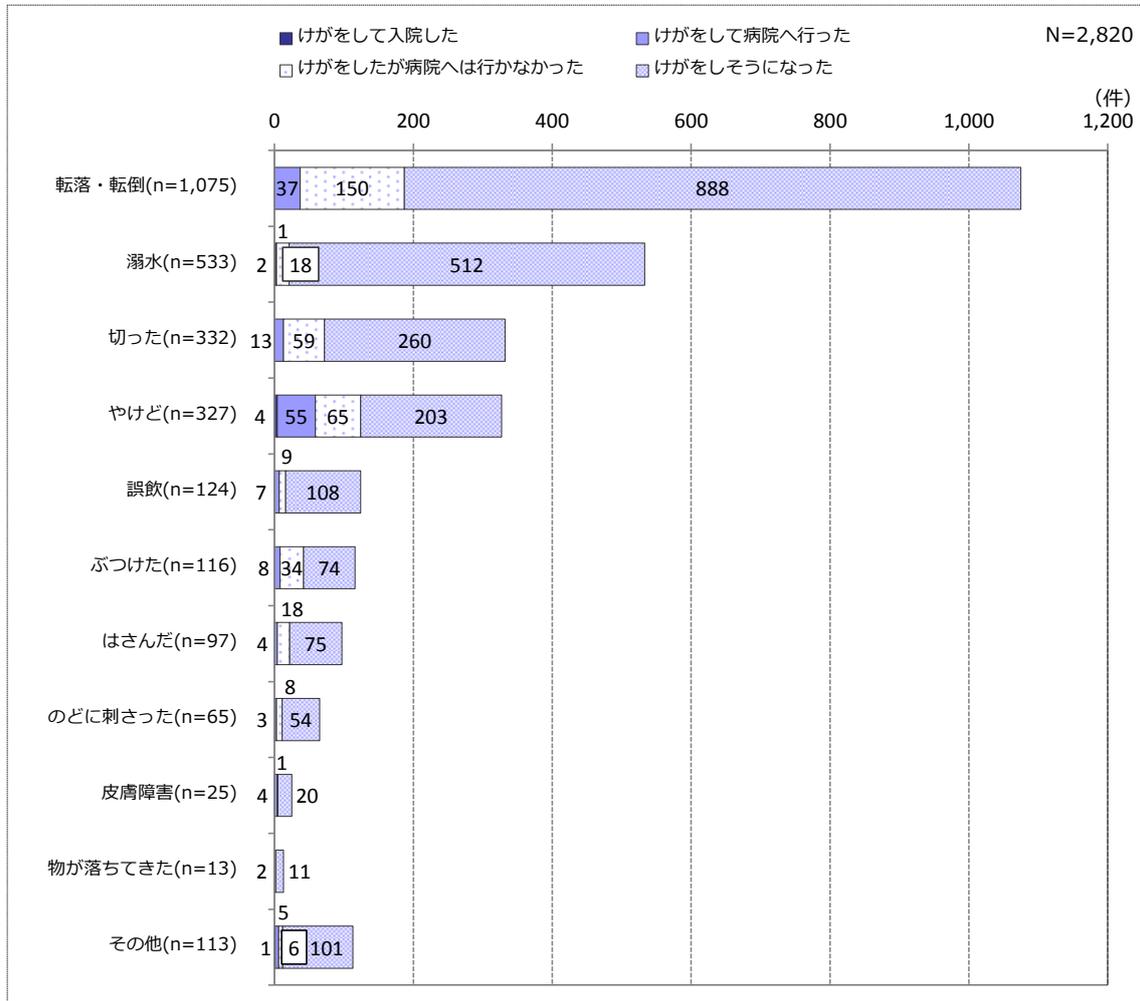


図 2_4. 家庭内の水回りでの危害およびヒヤリ・ハット経験〔事例（状況）別〕

図 2_5 は危害およびヒヤリ・ハット経験について、子供の性・年齢別に危害の程度をまとめた結果である。“危害経験がある”（「けがをして入院、通院した」+「けがをしたが病院へは行かなかった」）との回答は「男の子2歳」が 89 件と最も多く、次いで「女の子2歳」が 68 件、「男の子3歳」が 64 件となっている。

男の子、女の子ともに6歳では危害およびヒヤリ・ハット経験件数は減少するが、“危害経験がある”の割合は高くなっている。

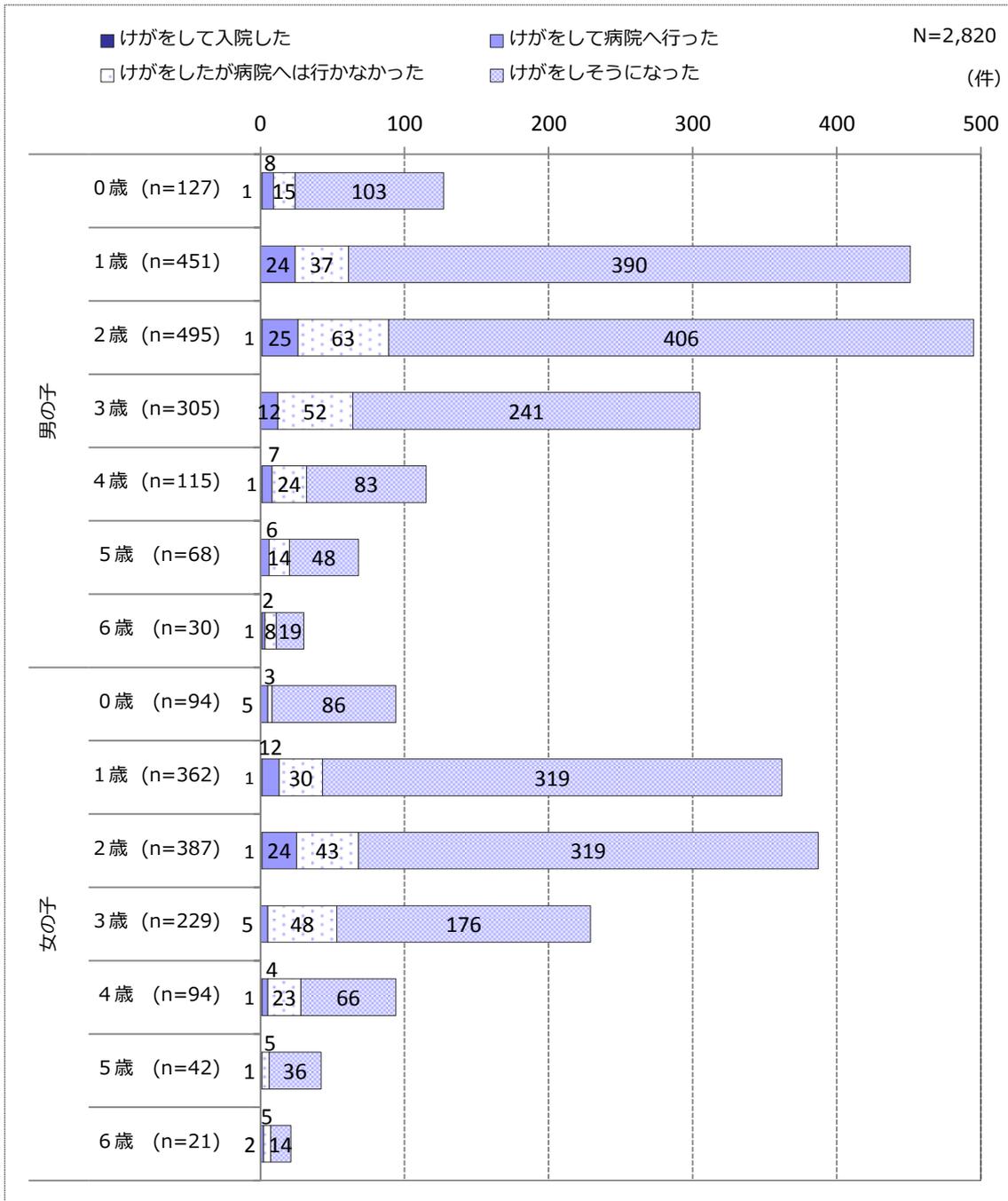


図 2_5. 家庭内の水回りでの危害およびヒヤリ・ハット経験の程度〔性・年齢別〕

3. お風呂での危害およびヒヤリ・ハット経験

(1) お風呂での危害およびヒヤリ・ハット経験

図 3_1 はお風呂での危害およびヒヤリ・ハット経験について、その原因となった製品・場所別に経験者数をまとめた結果である。

お風呂での危害およびヒヤリ・ハット経験があると回答した人数は 3,000 人中 1,299 人(43.3%)であった。製品・場所別に見ると『浴槽』が 532 人(41.0%)と最も多く、次いで『洗い場』144 人(11.1%)、『お風呂いす』106 人(8.2%)と続く。

“危害経験がある”(「けがをして入院、通院した」+「けがをしたが病院へは行かなかった」)との回答は、『浴槽』が 30 人と最も多く、次いで『カミソリ』24 人と続く。

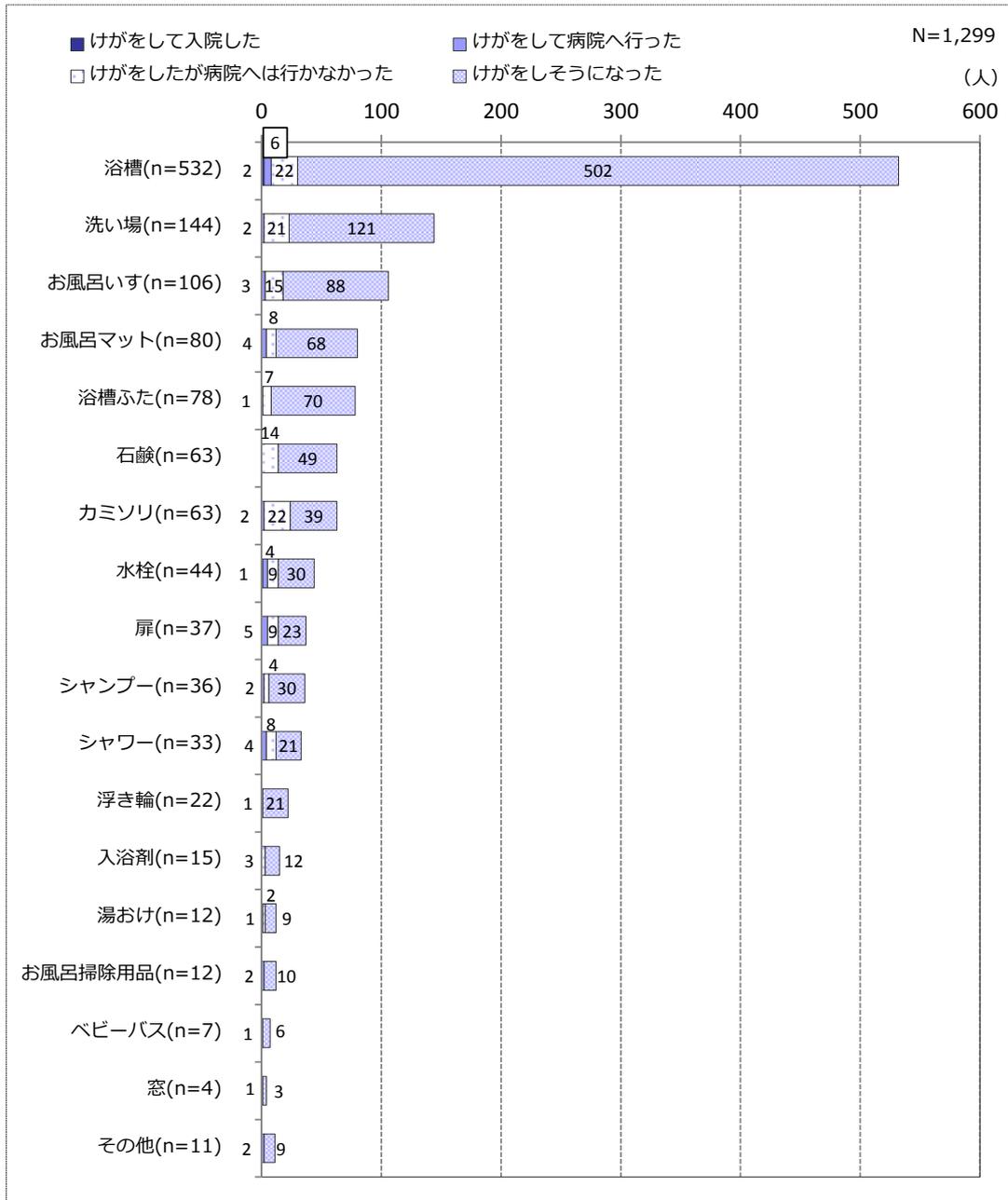


図 3_1. お風呂での危害およびヒヤリ・ハットの程度 [製品・場所別]

表 3_1_1 はお風呂での危害およびヒヤリ・ハット経験について、その原因となった製品・場所別に経験者数をまとめた結果である。

お風呂では経験者 1,299 人のうち「転落・転倒」の事例が 562 人(43.3%)と最も多く、次いで「溺水」が 505 人(38.9%)、「切った」が 63 人(4.9%)と続く。

「転落・転倒」に関わる製品・場所は『洗い場』が 141 人、『浴槽』が 106 人、『お風呂いす』が 103 人となっており、滑って転んだり、立ったり跳んだりすることで転んだ事例が多く見られた。「溺水」は『浴槽』が 423 人と最も多く、次いで『浴槽ふた』が 34 人と続く。また、乳児用の『浮き輪』(首浮き輪含む)使用時に“浮き輪が外れて溺れそうになった”等の事例も 22 人の回答が得られた。

表 3_1_1. お風呂での危害およびヒヤリ・ハット事例〔事例×製品・場所別〕

(人)

	n 数	転落・転倒	溺水	切った	誤飲	ぶつけた	はさんだ	やけど	皮膚障害	その他
全 体	1,299	562	505	63	49	36	28	26	9	21
浴槽	532	106	423	0	0	0	0	1	0	2
洗い場	144	141	3	0	0	0	0	0	0	0
お風呂いす	106	103	2	0	0	0	0	0	0	1
お風呂マット	80	77	0	0	0	3	0	0	0	0
浴槽ふた	78	25	34	1	0	10	2	0	0	6
石鹸	63	47	1	0	14	0	0	0	1	0
カミソリ	63	0	0	62	1	0	0	0	0	0
水栓	44	13	6	0	1	11	0	10	0	3
扉	37	8	0	0	0	4	24	0	0	1
シャンプー	36	13	0	0	19	0	1	0	3	0
シャワー	33	9	1	0	0	5	0	15	0	3
浮き輪	22	0	22	0	0	0	0	0	0	0
入浴剤	15	2	2	0	10	0	0	0	1	0
湯おけ	12	8	3	0	0	1	0	0	0	0
お風呂掃除用品	12	2	0	0	4	0	0	0	4	2
ベビーバス	7	1	6	0	0	0	0	0	0	0
窓	4	2	0	0	0	1	1	0	0	0
その他	11	5	2	0	0	1	0	0	0	3

〔注 1〕「転落・転倒」と「溺水」の分類について、事例として“転んで水に潜った”等、最終的に水(お湯)との接触が明記してあるものは「溺水」、それ以外のは「転落・転倒」としてカウントした。

表 3_1_2 は子供の性・年齢別に危害およびヒヤリ・ハットを経験した製品・場所を比較した結果である。全体として男の子の事例が 726 人と、女の子と比較して多くなっている。

『浴槽』での事例について男の子が 287 人、女の子が 245 人とそれぞれ最も多い。経験時の年齢別に見ると、男の子は 1 歳が 109 人、2 歳が 97 人と、1～2 歳の時期に多く発生している。女の子は 1 歳が 115 人と最も多くなっている。

『お風呂いす』や『洗い場』は男の子、女の子ともに 2 歳の事例が多くなっており、立ったり、歩いたりするようになることで発生している。『浮き輪』の事例はそのほとんどが 0 歳または 1 歳で発生している。

表 3_1_2. お風呂での危害およびヒヤリ・ハット経験〔製品×子供の性・年齢別〕

(人)

n 数	浴槽	洗い場	お風呂いす	お風呂マット	浴槽ふた	石鹸	カミソリ	水栓	扉	シャンプー	シャワー	浮き輪	入浴剤	湯おけ	お風呂掃除用品	ベビーバス	窓	その他	
	全体	1,299	532	144	106	80	78	63	63	44	37	36	33	22	15	12	12	7	4
男の子	726	287	72	59	55	43	38	35	21	28	21	21	15	8	4	7	4	4	4
0 歳	75	26	2	2	2	4	6	4	6	4	3	4	8	0	0	0	3	1	0
1 歳	235	109	17	13	15	8	13	13	7	9	11	5	6	2	1	3	0	2	1
2 歳	211	97	25	21	17	14	6	8	1	4	4	6	0	3	2	2	0	1	0
3 歳	120	33	14	18	9	8	9	5	4	8	1	5	0	2	1	1	1	0	1
4 歳	44	13	8	3	4	5	3	1	1	2	0	1	0	1	0	0	0	0	2
5 歳	26	7	6	2	3	2	1	1	1	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0
6 歳	15	2	0	0	5	2	0	3	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0
女の子	573	245	72	47	25	35	25	28	23	9	15	12	7	7	8	5	3	0	7
0 歳	56	20	5	5	3	10	0	2	0	0	1	2	3	0	3	0	2	0	0
1 歳	200	115	22	4	7	9	8	12	7	3	5	2	2	1	0	1	1	0	1
2 歳	176	69	24	20	10	8	7	7	7	3	6	3	1	4	2	2	0	0	3
3 歳	81	25	12	7	3	2	8	5	5	3	1	4	1	1	2	1	0	0	1
4 歳	35	10	5	6	0	3	2	2	2	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1
5 歳	21	5	3	4	2	2	0	0	2	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1
6 歳	4	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(2) 『浴槽』での危害およびヒヤリ・ハットの経験

図 3_2 は『浴槽』での危害およびヒヤリ・ハットの程度について、事例ごとに経験者数をまとめた結果である。

『浴槽』での危害およびヒヤリ・ハット経験者は、お風呂における経験者 1,299 人のうち 532 人(41.0%)であった。事例別に見ると「溺水」が 423 人(79.5%)と最も多く、次いで「転落・転倒」が 106 人(19.9%)と続く。

“危害経験がある”(「けがをして入院、通院した」+「けがをしたが病院へは行かなかった」)との回答は、「溺水」15 人、「転落・転倒」14 人となっている。

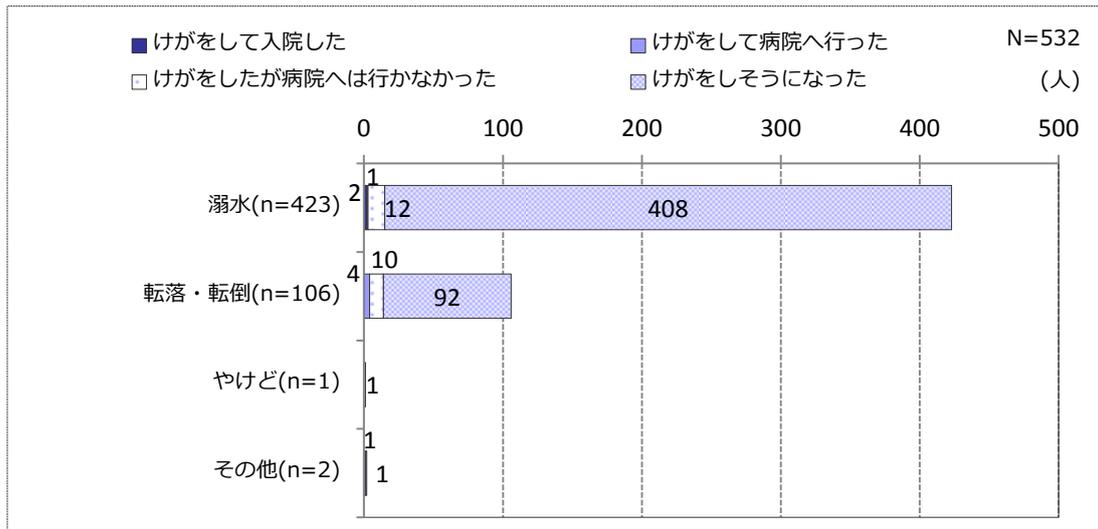


図 3_2. 『浴槽』での危害およびヒヤリ・ハットの程度〔事例別〕

表 3_2 は『浴槽』での危害およびヒヤリ・ハットを経験した事例を子供の性・年齢別に比較した結果である。男の子では1歳が 109 人、2歳が 97 人と、1～2歳での事例が多く回答された。女の子では1歳が 115 人と、男の子を上回るが、2歳では 69 人と減少する。

それぞれの事例別に見ると「溺水」は男の子(97 人)、女の子(96 人)ともに1歳の事例が最も多い。「転落・転倒」は男の子では2歳が 26 人で最も多いが、女の子では1歳が 19 人と最も多くなっている。

表 3_2. 『浴槽』での危害およびヒヤリ・ハット経験
〔事例×子供の性・年齢別〕

		(人)			
n 数		溺水	転落・転倒	やけど	その他
全体	532	423	106	1	2
男の子	287	223	61	1	2
0歳	26	23	2	1	0
1歳	109	97	12	0	0
2歳	97	69	26	0	2
3歳	33	24	9	0	0
4歳	13	9	4	0	0
5歳	7	1	6	0	0
6歳	2	0	2	0	0
女の子	245	200	45	0	0
0歳	20	20	0	0	0
1歳	115	96	19	0	0
2歳	69	54	15	0	0
3歳	25	19	6	0	0
4歳	10	7	3	0	0
5歳	5	3	2	0	0
6歳	1	1	0	0	0

(3) 『洗い場』での危害およびヒヤリ・ハット経験

図 3_3 は『洗い場』での危害およびヒヤリ・ハットの程度について、事例ごとに経験者数をまとめた結果である。

『洗い場』での危害およびヒヤリ・ハット経験者は、お風呂における経験者 1,299 人のうち 144 人(11.1%)であった。事例別に見ると「転落・転倒」が 141 人(97.9%)とほとんどを占めている。

“危害経験がある”(「けがをして入院、通院した」+「けがをしたが病院へは行かなかった」)との回答は、「転落・転倒」で 22 人となっている。多くは頭を打っており、中には縫うようなけがとなった事例も見られた。

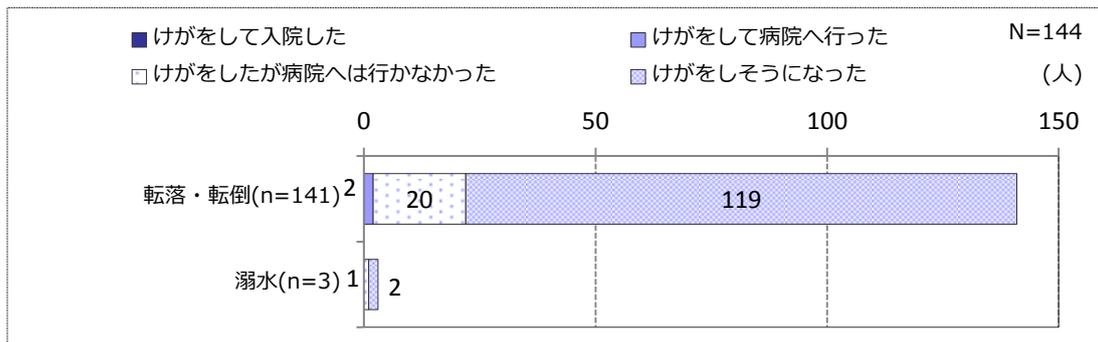


図 3_3. 『洗い場』での危害およびヒヤリ・ハットの程度〔事例別〕

表 3_3 は『洗い場』での危害およびヒヤリ・ハットを経験した事例を子供の性・年齢別に比較した結果である。「転落・転倒」は男女ともに2歳での事例が多く、男の子では25人、女の子では24人となっている。4歳以上の事例では走った、ジャンプした等、ふざけていて転倒した事例が見られた。

表 3_3. 『洗い場』での危害およびヒヤリ・ハット経験
〔事例×子供の性・年齢別〕

(人)

	n 数	転 落 ・ 転 倒	溺 水
全 体	144	141	3
男の子	72	71	1
0歳	2	2	0
1歳	17	16	1
2歳	25	25	0
3歳	14	14	0
4歳	8	8	0
5歳	6	6	0
6歳	0	0	0
女の子	72	70	2
0歳	5	4	1
1歳	22	21	1
2歳	24	24	0
3歳	12	12	0
4歳	5	5	0
5歳	3	3	0
6歳	1	1	0

(4) 『お風呂いす』での危害およびヒヤリ・ハット経験

図 3_4 は『お風呂いす』での危害およびヒヤリ・ハットの程度について、事例ごとに経験者数をまとめた結果である。

『お風呂いす』での危害およびヒヤリ・ハット経験者は、お風呂における経験者 1,299 人のうち 106 人(8.2%)であった。事例別に見ると「転落・転倒」が 103 人(97.2%)とほとんどを占めている。

“危害経験がある”(「けがをして入院、通院した」+「けがをしたが病院へは行かなかった」)との回答は「転落・転倒」で 17 人となっている。

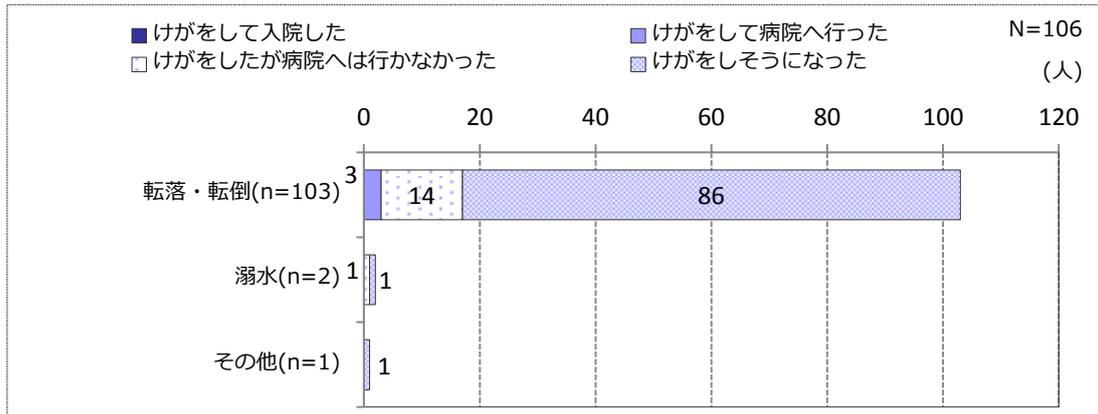


図 3_4. 『お風呂いす』での危害およびヒヤリ・ハットの程度〔事例別〕

表 3_4 は『お風呂いす』での危害およびヒヤリ・ハットを経験した事例を子供の性・年齢別に比較した結果である。「転落・転倒」は男女ともに2歳での事例が多く、男の子では21人、女の子では19人となっている。いすの上に立ったり、乗ったりして転んだ事例が目立つ。

表 3_4. 『お風呂いす』での危害およびヒヤリ・ハット経験
〔事例×子供の性・年齢別〕

(人)

		n 数	転 落 ・ 転 倒	溺 水	そ の 他
全 体		106	103	2	1
男の子		59	58	1	0
0歳		2	2	0	0
1歳		13	13	0	0
2歳		21	21	0	0
3歳		18	17	1	0
4歳		3	3	0	0
5歳		2	2	0	0
6歳		0	0	0	0
女の子		47	45	1	1
0歳		5	4	1	0
1歳		4	4	0	0
2歳		20	19	0	1
3歳		7	7	0	0
4歳		6	6	0	0
5歳		4	4	0	0
6歳		1	1	0	0

(5) 詳細事例

表 3_5. お風呂での危害およびヒヤリ・ハット経験〔事例の詳細〕

No	製品・場所等	事 例	性別・年齢	内 容
1	浴槽	溺水	男0歳	一番下の子を長男に任せて体を洗っていたら、長男が手を滑らせて浴槽に沈めてしまった。
2	浴槽	溺水	男0歳	浴槽と一緒にいる時、まだ歩き始めて間もないが、自分で浴槽のふちにつかまって立てるので、見ていたが支えずにいたら、不意にピョンピョンと動いた時に溺れそうになった。
3	浴槽	転落・転倒	女1歳	親が洗髪などをしている間、洗い場で待たせていた1歳の子供が浴槽の中にあるオモチャに気を取られ、乗り出し、そのまま頭から浴槽に落ちた。幸いすぐに抱き上げ、けがもなく済んだ。
4	浴槽	溺水	女1歳	一緒にお風呂に入っている時、浅く20cmくらいお湯を張った湯船で一人で遊ばせている間に母がシャワーをしていて、5秒ほど目を離したすきに子供が湯船に浮いていた。仰向けに浮かんでいたため、少し水を飲んでむせてだけで済んだ。
5	浴槽	溺水	女1歳	洗い場で上の子の洗髪をしていたら、浴槽内で一人で遊んでいた子が湯の中で沈んでいた。湯の中で遊んでいた玩具が落ちてそれを拾おうとして足を滑らせたようで、すぐ気づき大事に至らなかった。
6	浴槽	溺水	女2歳	自分が頭を洗っている間に子供二人を浴槽に入れて遊ばせておいたら、上の子が下の子にふざけて乗っかって、下の子が水の中に沈んでいた。
7	浴槽	溺水	女2歳	子供は浴槽に入っていて、自分は体を洗っていた時に、一瞬目を離れた隙に子供が足を滑らせ浴槽のお湯で溺れかけた。すぐに助けたので少しお湯を飲んだ程度で済んだ。
8	浴槽	溺水	女2歳	もうしっかり歩いている2歳児のとき、湯船に浅く湯を張り浸からせておいた。親が石鹸を取りに行くため数十秒風呂場を出て、戻ると溺れていた。
9	洗い場	転落・転倒	男1歳	床が濡れて滑った。ものすごい勢いで後ろに倒れ、後頭部がパッキリ切れて夜間救急へ。2針縫った。
10	洗い場	転落・転倒	男3歳	子供が大好きな風呂ではしゃいでいたら浴室の床が濡れており足を滑らせ後頭部から落ちた。幸いにもたんこぶ程度で大事には至らなかった。
11	お風呂いす	転落・転倒	男2歳	浴槽に一人で入ろうとして、お風呂イスを踏み台代わりにしたところ、お風呂イスが滑って浴槽のへりに体を打ち付けた。
12	お風呂いす	転落・転倒	女2歳	ふざけてお風呂の椅子に立って落っこちそうになりヒヤリとした。どうにか受け止める事が出来たが、お風呂の椅子が大人用で高さもあり落ちたら大変な事になっていたと思うと心臓が止まりそうだった。
13	お風呂いす	転落・転倒	女2歳	体を洗っているときに、イスに座ろうとして滑ってしまいイスに座れずにしりもちをついた。おしりがかなり痛そうだった。
14	お風呂マット	転落・転倒	男1歳	マットの上で滑って転びそうになった。頭を打つ手前で親がキャッチしてけがをすることはなかった。
15	お風呂マット	転落・転倒	男2歳	お風呂マットを子供たちがふざけて持ち上げたところ、乗っていた次男がひっくり返ってお風呂の床に後頭部をぶつけた。朝まで様子を見ていたがたんこぶの他には異常が見られなかったため病院へは行かなかった。
16	お風呂マット	転落・転倒	男3歳	お風呂から出る時にマットに足をのせ損ねてツルツと滑って頭を打った。

No	製品・場所等	事例	性別・年齢	内容
17	浴槽ふた	転落・転倒	女0歳	寝返りをうてない時期に、入浴後自分の身支度をするために浴槽のふたをしてその上に子供をおいていたら、頭から転落。生後数ヶ月だったこと、頭から落下したので念のため受診し、頭部のレントゲンを撮ったが、異常はなかった。
18	浴槽ふた	溺水	女0歳	子供2人を同時に風呂に入れていてほんのちょっとだけ風呂のふたの上の下の子を乗せたら風呂のふたがちょっとずれて風呂の中に落ちた。
19	浴槽ふた	転落・転倒	男3歳	乗っかって遊んでいて、ふたごと湯船に落ちた。軽く頭をぶつけたくらいで、大事には至らなかった。
20	浴槽ふた	溺水	男3歳	私が洗っている間に浴槽のふたに乗って遊んでいた。それが滑って落ちて溺れそうになった。
21	浴槽ふた	はさんだ	男3歳	ふたを浴槽の横に立てかけておいたら倒れて手を挟んだ。
22	浴槽ふた	溺水	男5歳	子供が浴槽ふたを半分設置したままお風呂に入っており、潜って遊んでいたところ、頭がつかかえて溺れそうになった。
23	石鹸	転落・転倒	男1歳	床が石鹸で滑りやすくなっており、滑って転んで頭をうった。泣いたが特に傷もできず、安静にしていた。
24	石鹸	誤飲	男1歳	シャンプーをしていたら、子供がそのすきに石鹸をかんで食べていた。少量の誤飲だったので大事に至らなかった。
25	石鹸	転落・転倒	女3歳	母親と入浴中、石鹸にて身体を洗っていた際にふざけていて足を滑らせ床に転倒、臀部を強打した。
26	カミソリ	切った	男2歳	私の父がお風呂場にカミソリを置いていたら、目を離した隙に子供が髭を剃る真似をして口と鼻の間から出血していた。
27	カミソリ	切った	女3歳	いつもは届かないところに置いてあるはずのカミソリをうっかり置きっぱなしにしてしまい、子供がカミソリで遊んでいた。
28	水栓	転落・転倒	男0歳	つかまり立ちが盛んな時期、低い位置にある水栓につかまり立ちをしていた。シャワーの水栓をひねってしまい、水が出てきたのに驚いて転倒したが手をついたのでけがをしないで済んだ。
29	水栓	転落・転倒	男0歳	子供がハイハイできる頃、お風呂用の椅子を嫌がるため、椅子に座らせずに身体を洗おうとしていた。ハイハイするとちょうど頭の位置に蛇口があるし、つかまり立ちして手を滑らせて体が倒れると、蛇口に頭や体をぶつけそうになるので危ないと思った。
30	水栓	転落・転倒	男0歳	私の髪の毛をすすいでいる時に立ちが出来始めた息子が転倒し蛇口に顔を強打。左目のまぶたが赤くなりだんだん左目の周辺、特にまぶた周辺は青黒い痣に。左目も腫れてしまい翌朝眼科を受診した。
31	水栓	ぶつけた	男0歳	お風呂から上がるとき、蛇口の先が目当たりそうになった。旦那が子供をお風呂から上げるとき、「あっ」と気付いて指摘しようとしたが遅かった。幸い蛇口に当たらなかった。それからは、蛇口は常に浴槽の奥に引っ込めるのを確認するようになった。
32	水栓	やけど	男1歳	湯船のお湯がぬるくなってきたので湯船の温度を上げようと蛇口から熱湯を出していると、子供が触って手が赤くなった。
33	水栓	やけど	女2歳	お湯(水と熱湯を混ぜるタイプ)を出していた時に、熱湯側のパイプを触って火傷しかかった。
34	扉	はさんだ	男0歳	洗面所からお風呂場へハイハイで進入しようとしていた弟0歳を見て、姉3歳がそれを止めようとお風呂場の扉を思いっきり閉めた。見事に弟の手の指が挟まった。けがは内出血で済んだ。

No	製品・場所等	事 例	性別・年齢	内 容
35	扉	転落・転倒	男4歳	お風呂から出るとき、扉につかまって出た。その時、足が濡れていて滑ってしまい、自分の足を挟んだまま扉を閉めてしまった。赤くなって痛かったようだが、ひどいけがではなく、痛みもすぐに引いた。
36	シャンプー	誤飲	男1歳	私がシャンプーをしていて目を離したとき、子供がシャンプーのボトルをもってなめていた。口に入ったかどうかはわからなかったので様子を見て結局病院には行かなかった。
37	シャンプー	転落・転倒	女1歳	子供と一緒に風呂に入っていて、自分が髪を洗っている間に子供がシャンプーボトルのポンプを押して遊んでいた。床にシャンプーが広がり、滑りやすくなっていたためか、子供が転倒。けがは無かったが勢いよく頭を打ったのでヒヤリとした。
38	シャンプー	皮膚障害等	女1歳	シャンプーで頭を洗うときに子供がじぶんで頭をさわって泡が付き、その手で顔をこすった為、眼にシャンプーが入り痛がっていた。
39	シャワー	やけど	女0歳	混合栓タイプのシャワーを使用中、カランとシャワーの切り替えレバーにシャワーホースが当たり少しレバーがズレた。それが原因で(水圧の問題なのか)水がカランから出て、シャワーからは熱湯が出た。それを浴びてしまい背中に軽い火傷をおった。
40	シャワー	ぶつけた	男2歳	シャワーの水量が強すぎてシャワーヘッドが落下し、子供の頭にぶつかりそうになった。
41	シャワー	転落・転倒	男3歳	シャワーのホースに足を引っ搔けてしまって、転んで顔を打ち、唇が切れた。血が止まらないので病院へ。歯が曲がってしまったため後日歯医者へ行った。
42	浮き輪	溺水	男0歳	生後10か月くらいで立てるようになったので、浮き輪(対象年齢3歳くらいのもの)をつけて湯船に入れて立たせていたら、シャンプーをしている隙に浮き輪から体が抜けて溺れかけた。
43	浮き輪	溺水	女1歳	浴槽の中で浮き輪を使っている時に子供が留め具を外して浮き輪が外れ溺れそうになった。
44	入浴剤	溺水	女2歳	入浴剤で滑りやすくなって湯船の中で足を滑らせ溺れそうになった。すぐ救い出したので大丈夫だった。
45	入浴剤	誤飲	男3歳	子供と一緒に入浴した際に、自分が頭を洗っている間に、湯船に浮かんでいたグレープフルーツの香りのバスビーズを口に入れてしまった。すぐに吐き出させ、うがいさせ水を多く飲ませた。しばらく様子を見たが、具合が悪くならなかったので病院には連れていかなかった。
46	入浴剤	皮膚障害等	男4歳	入浴剤のソフトカプセルを握って、中の薬剤が勢いよく飛び出し、目や口の中に入った。水で洗い流して終わったが、入った直後は痛くて泣いていた。
47	湯おけ	転落・転倒	女2歳	床に置いてあった洗面器に入ろうとして足を入れたら滑って後ろに転んでお尻をぶった。
48	お風呂掃除用品	誤飲	女1歳	子供が勝手に1人でお風呂場に行き、レモンのイラストが描いてある風呂用洗剤をジュースと間違ってゴクゴク飲んでた。ケミカルなものは使っていなかったものの、急いで大量の水を飲ませ大事には至らなかった。
49	お風呂掃除用品	皮膚障害	女4歳	子供が入浴剤と間違えてお風呂に入れ、その中に入浴してしまい、肌がかぶれて病院に行った。
50	ベビーバス	溺水	男0歳	ベビーバスで洗っている時にうつ伏せにしたら口が水についていた。水を飲んでしまったようで苦しうに咳き込んでいた。

※内容については、誤字脱字及び特定の製品名を示すもの以外はアンケート回答のまま掲載した。

4. 洗面所での危害およびヒヤリ・ハット経験

(1) 洗面所での危害およびヒヤリ・ハット経験

図 4_1 は洗面所での危害およびヒヤリ・ハット経験について、その原因となった製品・場所別に経験者数をまとめた結果である。

洗面所での危害およびヒヤリ・ハット経験があると回答した人数は 3,000 人中 436 人(14.5%)であった。製品・場所別に見ると、『踏み台』が 154 人(35.3%)と最も多く、次いで『歯ブラシ』66 人(15.1%)、『洗面台』56 人(12.8%)と続く。

“危害経験がある”(「けがをして入院、通院した」+「けがをしたが病院へは行かなかった)」との回答は、『踏み台』が 33 人と最も多く、次いで『カミソリ』13 人、『歯ブラシ』11 人と続く。

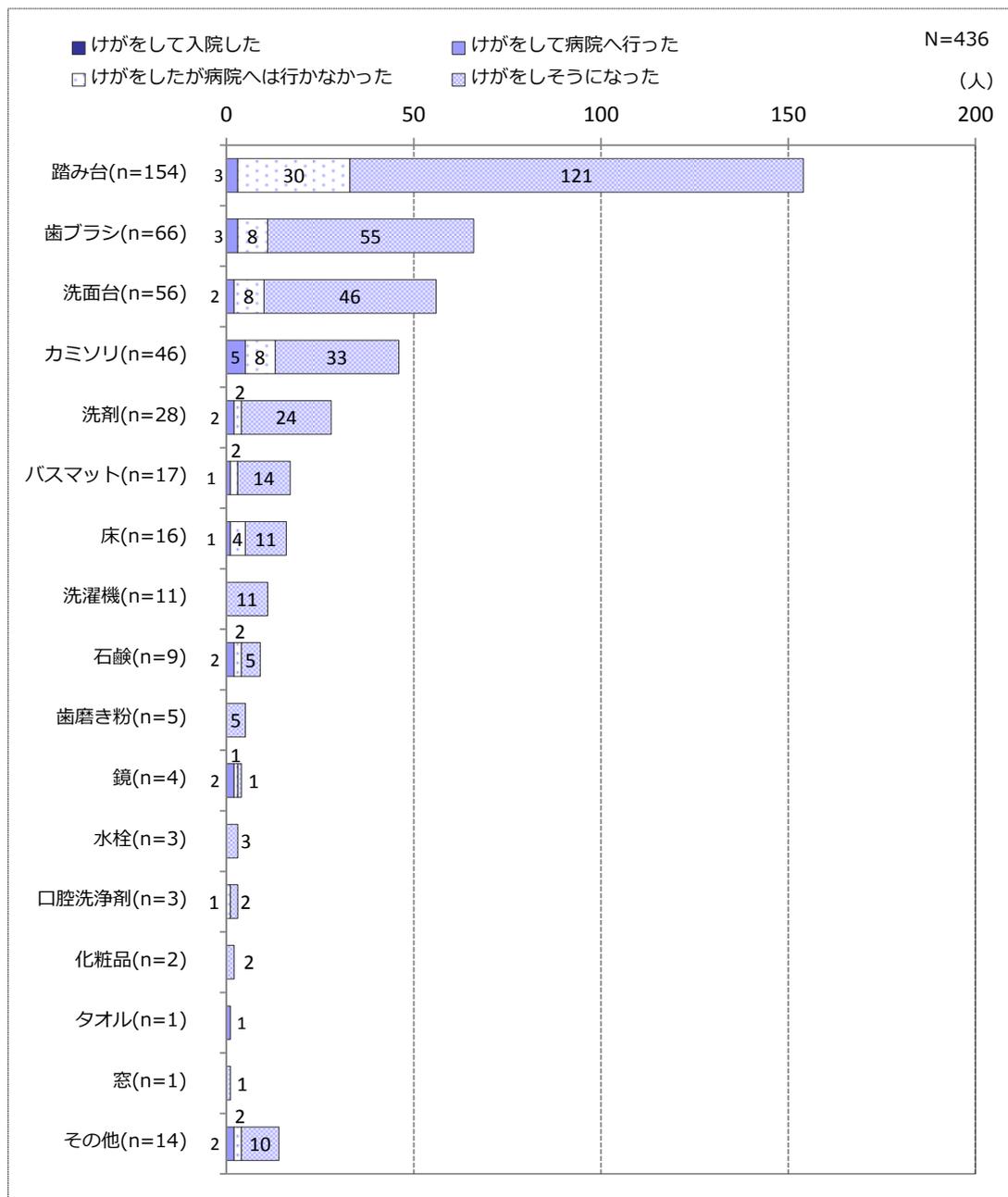


図 4_1. 洗面所での危害およびヒヤリ・ハットの程度〔製品・場所別〕

表 4_1_1 は洗面所での危害およびヒヤリ・ハット経験について、その原因となった製品・場所別に経験者数をまとめた結果である。

洗面所では「転落・転倒」の事例が 209 人(47.9%)と最も多く、次いで「のどに刺さった」が 65 人(14.9%)、「切った」が 46 人(10.6%)と続く。

「転落・転倒」に関わる製品・場所は『踏み台』が 152 人、『洗面台』が 20 人、『バスマット』が 17 人となっており、踏み台でバランスを崩したり、踏み外したりすることで転ぶ事例が見られた。「のどに刺さった」は、すべて『歯ブラシ』での経験によるものであった。また、「切った」の事例では『カミソリ』が 46 人中 45 人(97.8%)とほとんどを占めており、「誤飲」の事例では『洗剤』が 36 人中 16 人となっている。

表 4_1_1. 洗面所での危害およびヒヤリ・ハット事例〔事例×製品・場所別〕

		(人)									
	n 数	転落・転倒	のどに刺さった	切った	誤飲	ぶつけた	はさんだ	やけど	皮膚障害	溺水	その他
全 体	436	209	65	46	36	35	11	6	6	1	21
踏み台	154	152	0	0	0	0	0	0	0	0	2
歯ブラシ	66	0	65	0	0	0	0	0	0	0	1
洗面台	56	20	0	0	0	28	2	0	0	1	5
カミソリ	46	0	0	45	1	0	0	0	0	0	0
洗剤	28	1	0	0	16	1	0	0	5	0	5
バスマット	17	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0
床	16	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0
洗濯機	11	1	0	0	0	1	3	0	0	0	6
石鹸	9	0	0	0	7	0	1	0	1	0	0
歯磨き粉	5	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0
鏡	4	0	0	1	0	2	0	0	0	0	1
水栓	3	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0
口腔洗浄剤	3	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0
化粧品	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
タオル	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
窓	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
その他	14	1	0	0	2	1	4	5	0	0	1

表 4_1_2 は子供の性・年齢別に危害およびヒヤリ・ハットを経験した製品・場所を比較した結果である。『踏み台』での事例は男の子が 78 人、女の子が 76 人とそれぞれ最も多い。経験時の年齢別に見ると、男の子は 2 歳で 32 人と多く発生している。女の子は 3 歳が 26 人と最も多くなっており、2 歳においても 23 人となっている。

『歯ブラシ』の事例は男の子、女の子ともに 2 歳の事例が最も多くなっているが、男の子では 6 歳まで、女の子では 4 歳まで事例が見られた。

表 4_1_2. 洗面所での危害およびヒヤリ・ハット経験〔製品×子供の性・年齢別〕

		踏み台	歯ブラシ	洗面台	カミソリ	洗剤	バスマット	床	洗濯機	石鹸	歯磨き粉	鏡	水栓	口腔洗浄剤	化粧品	タオル	窓	その他
n 数																		
全体	436	154	66	56	46	28	17	16	11	9	5	4	3	3	2	1	1	14
男の子	240	78	31	32	24	20	11	9	5	7	4	3	2	2	1	1	1	9
0 歳	13	1	1	1	0	1	2	1	0	1	1	1	0	0	0	0	0	3
1 歳	50	17	4	5	4	7	1	0	3	4	1	1	0	0	1	0	0	2
2 歳	83	32	15	7	8	8	2	3	0	2	1	1	2	0	0	1	1	0
3 歳	53	16	6	13	5	3	3	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	4
4 歳	23	9	3	1	3	0	3	2	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
5 歳	14	3	1	5	2	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6 歳	4	0	1	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女の子	196	76	35	24	22	8	6	7	6	2	1	1	1	1	1	0	0	5
0 歳	9	1	1	2	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1 歳	51	18	9	9	2	3	1	2	1	2	1	0	0	0	0	0	0	3
2 歳	59	23	11	5	8	3	0	5	1	0	0	0	0	1	1	0	0	1
3 歳	51	26	8	4	6	1	2	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	1
4 歳	21	5	6	3	2	0	2	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0
5 歳	2	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6 歳	3	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(人)

(2) 『踏み台』での危害およびヒヤリ・ハット経験

図 4_2 は『踏み台』での危害およびヒヤリ・ハットの程度について、事例ごとに経験者数をまとめた結果である。

『踏み台』での危害およびヒヤリ・ハット経験者は、洗面所における経験者 436 人のうち 154 人(35.3%)であった。事例別に見ると「転落・転倒」が 152 人(98.7%)とほとんどを占めている。

“危害経験がある”(「けがをして入院、通院した」+「けがをしたが病院へは行かなかった」)との回答は、「転落・転倒」で 32 人となっている。

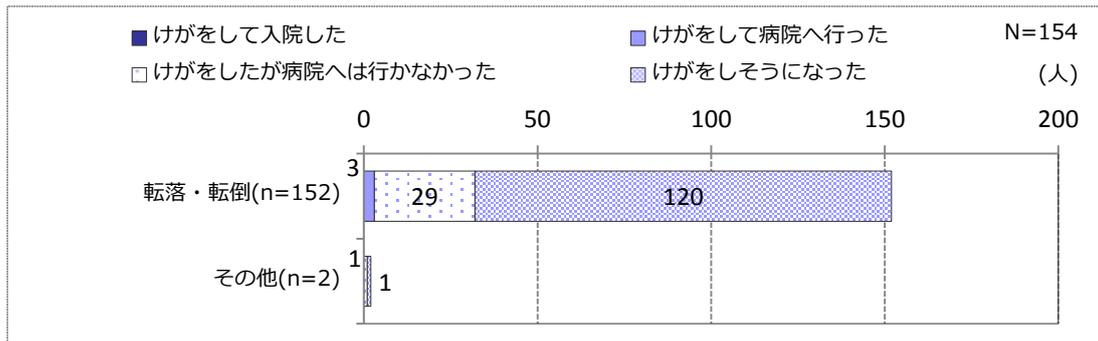


図 4_2. 『踏み台』での危害およびヒヤリ・ハットの程度〔事例別〕

表 4_2 は『踏み台』での危害およびヒヤリ・ハットを経験した事例を子供の性・年齢別に比較した結果である。男の子では2歳が32人、女の子では3歳が26人と最も多くなっている。

表 4_2. 『踏み台』での危害およびヒヤリ・ハット経験
〔事例×子供の性・年齢別〕

		(人)	
		転落・転倒	その他
n 数			
全体	154	152	2
男の子	78	77	1
0歳	1	1	0
1歳	17	17	0
2歳	32	31	1
3歳	16	16	0
4歳	9	9	0
5歳	3	3	0
6歳	0	0	0
女の子	76	75	1
0歳	1	1	0
1歳	18	18	0
2歳	23	23	0
3歳	26	26	0
4歳	5	5	0
5歳	1	0	1
6歳	2	2	0

(3) 『歯ブラシ』での危害およびヒヤリ・ハット経験

図 4_3 は『歯ブラシ』での危害およびヒヤリ・ハットの程度について、事例ごとに経験者数をまとめた結果である。

『歯ブラシ』での危害およびヒヤリ・ハット経験者は、洗面所における経験者 436 人のうち 66 人(15.1%)であった。事例別に見ると「のどに刺さった」が 65 人(98.5%)とほとんどを占めている。

“危害経験がある”(「けがをして入院、通院した」+「けがをしたが病院へは行かなかった」)との回答は、「のどに刺さった」で 11 人となっている。具体的には歯ブラシをくわえたまま走ったり、転んだりする事例が見られた。

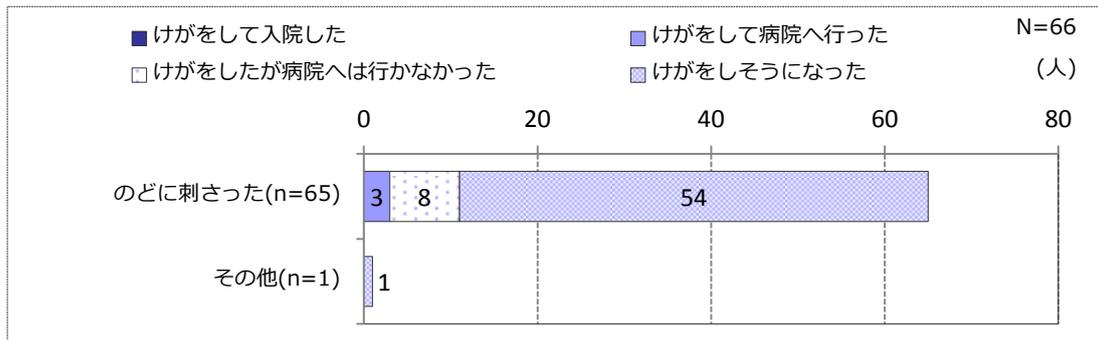


図 4_3. 『歯ブラシ』での危害およびヒヤリ・ハットの程度〔事例別〕

[注 1] 歯ブラシにおける危害およびヒヤリ・ハット経験の事例は、洗面所を起点として他の部屋に移動しての経験も含む。

表 4_3 は『歯ブラシ』での危害およびヒヤリ・ハットを経験した事例を子供の性・年齢別に比較した結果である。男の子、女の子ともに2歳で多く発生している。男の子では少数ながら5、6歳でも事例が見られた。

表 4_3. 『歯ブラシ』での危害およびヒヤリ・ハット経験
〔事例×子供の性・年齢別〕

		(人)	
		のどに刺さった	その他
n 数			
全 体	66	65	1
男の子	31	31	0
0歳	1	1	0
1歳	4	4	0
2歳	15	15	0
3歳	6	6	0
4歳	3	3	0
5歳	1	1	0
6歳	1	1	0
女の子	35	34	1
0歳	1	0	1
1歳	9	9	0
2歳	11	11	0
3歳	8	8	0
4歳	6	6	0
5歳	0	0	0
6歳	0	0	0

(4) 『洗面台』での危害およびヒヤリ・ハットの経験

図 4_4 は『洗面台』での危害およびヒヤリ・ハットの程度について、事例ごとに経験者数をまとめた結果である。

『洗面台』での危害およびヒヤリ・ハット経験者は、洗面所における経験者 436 人のうち 56 人(12.8%)であった。事例別に見ると「ぶつけた」が 28 人(50.0%)と最も多くなっている。

“危害経験がある”(「けがをして入院、通院した」+「けがをしたが病院へは行かなかった」)との回答は、「ぶつけた」で 8 人となっている。具体的には洗面台に頭をぶつける事例が見られた。

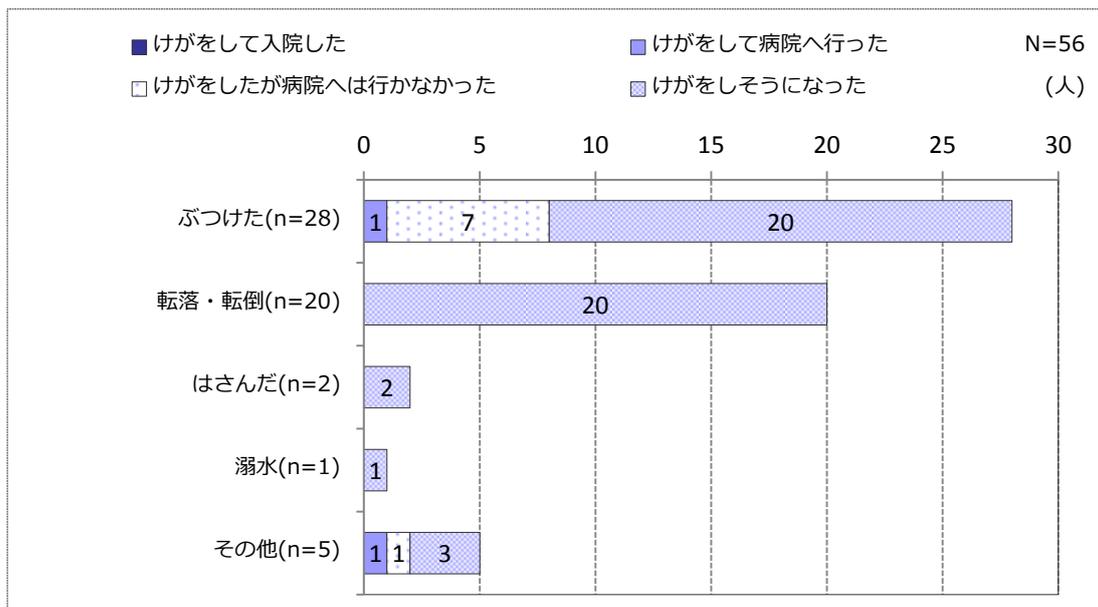


図 4_4. 『洗面台』での危害およびヒヤリ・ハットの程度〔事例別〕

表 4_4 は『洗面台』での危害およびヒヤリ・ハットを経験した事例を子供の性・年齢別に比較した結果である。男の子は3歳の事例が13人と最も多い。女の子は、各年齢でばらつきが見られる。ぶついたり、転落・転倒の事例が数多く挙げられる中で、乳児の沐浴を洗面台で行い溺水となった事例も見られた。

表 4_4. 『洗面台』での危害およびヒヤリ・ハット経験
〔事例×子供の性・年齢別〕

		(人)				
n 数		ぶつ けた	転 落・ 転 倒	は さん だ	溺 水	そ の 他
全 体	56	28	20	2	1	5
男の子	32	17	13	0	0	2
0歳	1	0	0	0	0	1
1歳	5	2	3	0	0	0
2歳	7	5	2	0	0	0
3歳	13	7	6	0	0	0
4歳	1	0	1	0	0	0
5歳	5	3	1	0	0	1
6歳	0	0	0	0	0	0
女の子	24	11	7	2	1	3
0歳	2	0	1	0	0	1
1歳	9	3	3	2	1	0
2歳	5	1	2	0	0	2
3歳	4	3	1	0	0	0
4歳	3	3	0	0	0	0
5歳	0	0	0	0	0	0
6歳	1	1	0	0	0	0

(5) 詳細事例

表 4_5. 洗面所での危害およびヒヤリ・ハット経験〔事例の詳細〕

No	製品・場所等	事 例	性別・年齢	内 容
1	踏み台	転落・転倒	女1歳	踏み台に立ってひとりで下りようとして足を滑らせてそのまま落ちた。けがはなかった。
2	踏み台	転落・転倒	男2歳	踏み台に乗って歯磨き中、バランスを崩して踏み台から落ちそうになった。
3	踏み台	転落・転倒	男2歳	顔を洗っていて踏み台が洗面台よりも遠いところあり、足を踏み外して落ちた。
4	踏み台	転落・転倒	男2歳	子供が2歳の頃に一人で踏み台にのぼって手を洗おうとしている時に、踏み台がペしゃんこになって転んだがけがはなかった。折り畳み式の踏み台がしっかり開いてなかったのが原因だった。
5	踏み台	転落・転倒	男3歳	踏み台に乗って洗面台の前に立ち歯磨き後のうがいをしているときに、前に重心が偏ってしまい踏み台が前に傾いて落ちそうになった。落ちたり、洗面台等にどこかを打ち付ける前に抱き寄せたので大事には至らなかった。
6	踏み台	転落・転倒	男3歳	簡易的な踏み台に乗って洗面台で手を洗おうとしたら、洗面台に体重をかけていたため、踏み台が後ろに滑ってしまって洗面台に顔をぶつけそうになった。
7	踏み台	転落・転倒	女3歳	眠る前の歯磨きをして口をすすぐときに、寝ぼけて踏み台を踏み外した。洗面台にあごをぶつけ、舌を少し嚙んでしまい出血した。
8	踏み台	転落・転倒	女3歳	手を洗っている時に、バランスを崩して踏み台の上から落ちた。おそらくハンドソープを取ろうとしたのだと思うが、一瞬目を離れた隙の出来事だった。
9	踏み台	転落・転倒	女3歳	洗面台で水遊びしていたら、踏み台から足を踏み外した。顎を打ち、口の中を切った。
10	歯ブラシ	のどに刺さった	男2歳	歯を磨くのに与えていたら、噛み砕いてしまい口の中にブラシの一本一本がばらけて刺さっていた。
11	歯ブラシ	のどに刺さった	男2歳	いつも通り姉と弟が歯磨きをしていて、姉がふざけて弟の背中を押し、歯ブラシが弟の喉の奥をついてしまった。真っ赤になってむせて、泣いた。親が目の前にいてもこんなふうになるのは本当に怖いと感じた。
12	歯ブラシ	のどに刺さった	女2歳	夕飯後の歯磨きをしているときに転んで、歯ブラシでのどの奥を突いた。のど内部から大量に出血し、救急車で運ばれた。
13	歯ブラシ	のどに刺さった	女3歳	子供用の歯ブラシをのどに押し込んだ。
14	歯ブラシ	のどに刺さった	男4歳	歯磨きの練習をしていた時、やりながら遊び始め、こけそうになった。子供は歯ブラシを持った手を離さないで、危うく喉を突きそうになった。
15	洗面台	転落・転倒	女0歳	洗面台の横の台になっているスペースに子供を座らせ、私が洗面台で作業をしていたら、子供が台の端に座りなおしてしまい、背中から床に落ちた。
16	洗面台	溺水	女0歳	乳児時、沐浴として洗面台で行っていた時に手が滑って溺れさせてしまう所だった
17	洗面台	ぶつけた	男2歳	洗面台の下が開いていてパイプの見える古いタイプの洗面台で、下に潜って遊んでいる内に立ち上がろうとして頭をぶつけた。
18	洗面台	転落・転倒	女3歳	ふざけて洗面台に乗かって足を滑らせて、床に落ちそうになった。
19	洗面台	ぶつけた	女4歳	洗面台の鏡の所が収納になっているタイプで、鏡を開けたままにしていたら子供が来てぶつかった。

No	製品・場所等	事 例	性別・年齢	内 容
20	カミソリ	切った	女0歳	9か月の子供が足に軽いやけどをして、抱っこしながら洗面所で足の裏を冷やしていた。冷やすことに集中してしまい、洗面所の上に置いてあったカミソリを子供が手に取ってしまったことに気づかず、それで指を切った。
21	カミソリ	切った	男2歳	洗面台にカミソリを置いていたが、背が伸びていつのまにか手が届くようになっていて取られてしまった。すぐに取り上げたので、大丈夫だった。
22	カミソリ	切った	男2歳	自分で椅子を持ってきたらしく棚に手が届いてしまっていて、カミソリのカバーを外して柄の部分握りしめていた。すぐに気づいて取り上げたが、軽く振り回していたのでけがをするところだった。
23	カミソリ	切った	女3歳	カミソリを洗面台付近に置き忘れてしまい、興味を持った娘が遊んでしまい手を軽く切ってしまった。
24	洗剤	誤飲	女0歳	液体洗剤が棚から落ちてキャップが空いてしまい、流れ出た洗剤で子供が遊んでいた。頭から下、全体に洗剤まみれになり、口に入ったかもしれないと不安になった。
25	洗剤	誤飲	男1歳	洗濯機の横の棚に洗濯用の石鹼が剥き出しで置いてあった為、それを見つけた子供が口に持っていくようになった。たまたま見つけて慌てて取り上げたので大事に至らなかった。
26	洗剤	目に入った	男1歳	粉の洗濯用洗剤を使っており、洗面台の下の収納にしまっていたが、遊んでいるうちに出してきて頭から被ってしまった。眼に入り自宅では流しきれなかったため、眼科へつれていって診てもらった。きれいに洗ってもらい目薬を処方された。
27	洗剤	誤飲	男3歳	第3の洗剤をなめておう吐した。今までは第3の洗剤を洗濯機に入れてくれていたので、なめると思わなかった。
28	バスマット	転落・転倒	女4歳	お風呂から勢いよく外へ出ようとしたとき、バスマットに乗せた足がすべって思い切り転んだ。大きなけがはなかったが、お尻を強くうって痛がっていた。
29	バスマット	転落・転倒	女5歳	滑り止めのついていないバスマットの上を走って通り過ぎたら、ひっくり返っておでこにタンコブができた。
30	床	転落・転倒	男4歳	お風呂上がりに身体をきちんとふいていなかったなので、滑って頭を打った。
31	洗濯機	その他	男1歳	洗濯槽の扉の閉まりが甘かったので、子供が開けてしまい中に入りこもうとしていた。
32	洗濯機	その他	男4歳	洗濯機の中に隠れていた。すぐに気がついたが、子供がいなくなったことで慌てた。
33	洗濯機	その他	女4歳	子供がドラム式の洗濯機に入り、弟が蓋を閉めて出られなくなった。すぐ気がついたので、大事には至らなかった。
34	洗濯機	転落・転倒	男5歳	洗面台用で置いてある踏み台を使い、洗濯機の中に落ちかけた。
35	石鹼	誤飲	男0歳	見てないすきに石鹼を食べて嘔吐していた。口の中を洗い様子を見たが、とくになにもなかったので病院へは行かなかった。
36	石鹼	誤飲	女1歳	棚の上においていたボディークリームを手を伸ばしてとり、フタをあけて少し飲んでしまった。少量だったのと、しばらく様子を見て異常がなかったので受診はしなかった。
37	石鹼	目に入った	女1歳	子供がうっかり触って大量に出たハンドソープが目に入った。目が真っ赤になり大泣きしたので、すぐに流水で洗い流した後に眼科を受診。軽い炎症で済んだ。

No	製品・場所等	事 例	性別・年齢	内 容
38	石鹼	誤飲	男2歳	泡石鹼が入っているポンプを押すと泡が出てくるのが楽しくて、何回も押して口にいれようとした。
39	歯磨き粉	誤飲	男2歳	見ていない時に、歯磨き粉を食べていた。
40	水栓	やけど	女3歳	洗面所でお湯を使っている時に、子供が温度調節を触っていてやけどしそうになった。
41	口腔洗浄剤	誤飲	男4歳	誤って飲みそうになった。
42	化粧品	誤飲	女2歳	薬や化粧品の蓋を口に入れていた。のみ込める大きさだったので驚いた。
43	扉	はさんだ	男1歳	息子が扉の所に手を置いていたのに外側に居た夫は気付かず、思いっきり扉を開けてしまった。スライド式の扉の間に指が挟まりそうになった。
44	ヘアー アイロン	やけど	男1歳	私がヘアーアイロンをしている際、子供がアイロンのコードを引っ張り、そのアイロンが子供の上に落ちそうになってしまった。アイロンは200度ほどにもなる高温だったので大変危なかった。
45	ドライヤー	やけど	男3歳	親が使って洗面所に置きっぱなしにしてしまったドライヤーを使って、やけどをしそうになった。

※内容については、誤字脱字及び特定の製品名を示すもの以外はアンケート回答のまま掲載した。

5. キッチンでの危害およびヒヤリ・ハット経験

(1) キッチンでの危害およびヒヤリ・ハット経験

図 5_1_1 はキッチンでの危害およびヒヤリ・ハット経験について、その原因となった製品・場所別に経験者数をまとめた結果である。

キッチンでの危害およびヒヤリ・ハット経験があると回答した人数は 3,000 人中 715 人(23.8%)であった。製品・場所別に見ると、『調理用具』が 318 人(44.5%)と最も多く、次いで『調理家電』103 人(14.4%)、『コンロ』60 人(8.4%)と続く。

“危害経験がある”(「けがをして入院、通院した」+「けがをしたが病院へは行かなかった」)との回答は、『調理用具』が 72 人と最も多くなっている。



図 5_1_1. キッチンでの危害およびヒヤリ・ハットの程度〔製品・場所別〕

〔注 1〕『調理用具』は包丁、鍋、ピーラー、おろし器等を含み、『調理家電』は炊飯器、電気ケトル、オーブン・レンジ等を含む。

表 5_1_1 はキッチンでの危害およびヒヤリ・ハット経験について、その原因となった製品・場所別に経験者数をまとめた結果である。

キッチンでは「やけど」の事例が 292 人(40.8%)と最も多く、次いで「切った」が 220 人(30.8%)、「転落・転倒」が 87 人(12.2%)と続く。

「やけど」に関わる製品は『調理用具』が 102 人、『調理家電』が 97 人、『コンロ』が 47 人となっており、鍋やフライパンに触れたり、炊飯器や電気ポット・ケトルの蒸気口に手を出したりする事例が見られた。「切った」は『調理用具』が 202 人と最も多く、「転落・転倒」は『キッチンマット』が 40 人、『踏み台』が 21 人となっている。

表 5_1_1. キッチンでの危害およびヒヤリ・ハット事例〔事例×製品・場所別〕

(人)

	n 数	や け ど	切 っ た	転 落 ・ 転 倒	は さ ん だ	ぶ つ け た	誤 飲	さ た 物 が 落 ち て	皮 膚 障 害	そ の 他
全 体	715	292	220	87	23	22	22	13	6	30
調理用具	318	102	202	1	0	1	0	9	0	3
調理家電	103	97	2	2	0	1	0	0	0	1
コンロ	60	47	0	2	0	0	0	0	0	11
キッチンマット	40	0	0	40	0	0	0	0	0	0
シンク回り	30	10	4	6	0	6	0	2	0	2
洗剤	25	0	0	1	0	0	16	0	6	2
踏み台	21	0	0	21	0	0	0	0	0	0
食洗機	18	6	0	0	9	0	0	0	0	3
魚焼きグリル	15	15	0	0	0	0	0	0	0	0
シンク下収納	10	0	0	0	7	2	0	0	0	1
食器棚	9	0	0	2	2	5	0	0	0	0
水栓	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0
タオル	5	0	0	4	0	1	0	0	0	0
石鹸	4	0	0	2	0	0	1	0	0	1
洗濯機	3	0	0	1	0	0	0	0	0	2
ふきん	2	0	0	0	0	0	0	1	0	1
その他	44	7	12	5	5	6	5	1	0	3

表 5_1_2 は子供の性・年齢別に危害およびヒヤリ・ハットを経験した製品・場所を比較した結果である。『調理用具』での事例について男の子が 172 人、女の子が 146 人とそれぞれ最も多い。

経験時の年齢別に見ると、男の子は 1 歳が 57 人、2 歳が 50 人と、1～2 歳の時期に多く発生している。女の子は 2 歳が 44 人と最も多くなっており、次いで 1 歳が 34 人と続く。また、6 歳でも 11 人の事例が見られた。1～2 歳の頃は大人の調理中に手を出す等での危害およびヒヤリ・ハット経験が多くなっているが、6 歳では自ら調理をしている中での事例が見られる。

表 5_1_2. キッチンでの危害およびヒヤリ・ハット経験〔製品×子供の性・年齢別〕

		(人)																
n 数		調理用具	調理家電	コンロ	キッチンマット	シンク回り	洗剤	踏み台	食洗機	魚焼きグリル	シンク下収納	食器棚	水栓	タオル	石鹸	洗濯機	ふきん	その他
全体	715	318	103	60	40	30	25	21	18	15	10	9	8	5	4	3	2	44
男の子	406	172	60	40	21	18	14	13	11	10	4	4	4	4	1	2	2	26
0 歳	25	8	6	2	1	2	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	4
1 歳	125	57	21	8	3	5	1	2	4	5	2	1	1	0	0	1	1	13
2 歳	123	50	19	16	8	3	8	2	2	5	1	2	1	2	0	0	0	4
3 歳	69	33	6	4	6	3	3	5	2	0	0	1	1	1	0	1	0	3
4 歳	34	16	3	7	0	0	1	3	1	0	0	0	1	0	1	0	0	1
5 歳	19	6	1	2	2	3	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	1
6 歳	11	2	4	1	1	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女の子	309	146	43	20	19	12	11	8	7	5	6	5	4	1	3	1	0	18
0 歳	25	12	2	0	1	0	2	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	5
1 歳	78	34	13	7	0	4	3	0	3	3	4	3	0	0	1	0	0	3
2 歳	98	44	14	6	9	4	4	6	2	2	0	1	1	0	0	0	0	5
3 歳	57	25	9	3	7	3	2	1	1	0	1	1	1	0	0	0	0	3
4 歳	26	14	3	3	2	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
5 歳	11	6	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0
6 歳	14	11	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1

(2) 『調理用具』での危害およびヒヤリ・ハットの経験

図 5_2 は『調理用具』での危害およびヒヤリ・ハットの程度について、事例ごとに経験者数をまとめた結果である。

『調理用具』での危害およびヒヤリ・ハット経験者は、キッチンにおける経験者 715 人のうち 318 人(44.5%)であった。事例別に見ると「切った」が 202 人(63.5%)と最も多く、次いで「やけど」が 102 人(32.1%)と続く。

“危害経験がある”(「けがをして入院、通院した」+「けがをしたが病院へは行かなかった」)との回答は「切った」26 人、「やけど」45 人となっている。

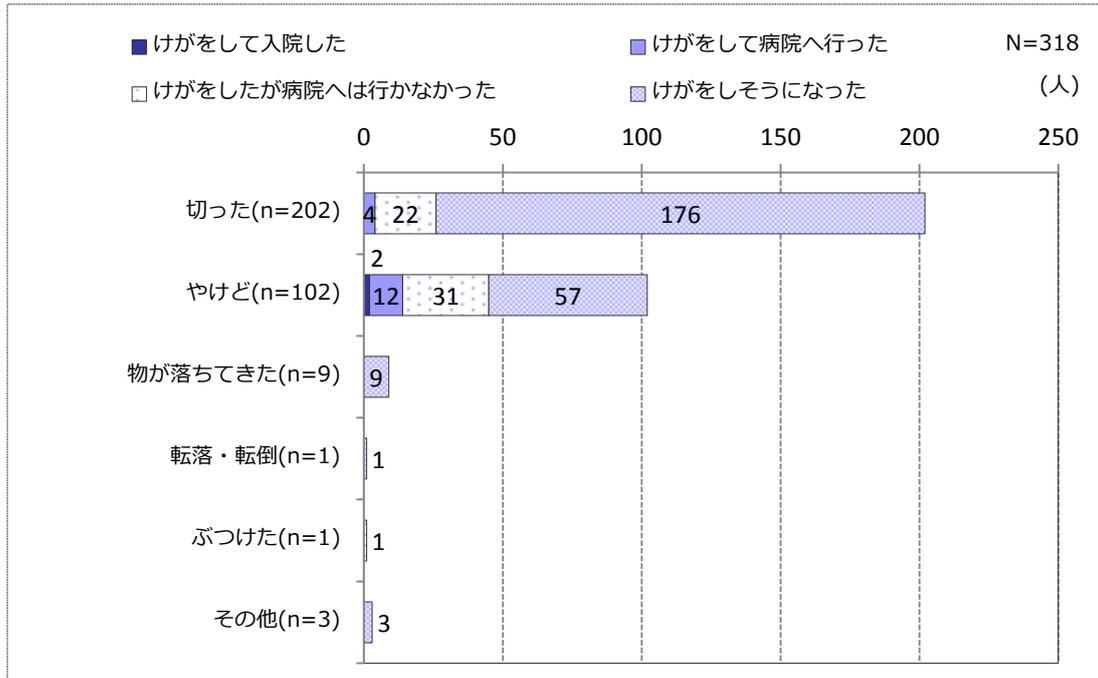


図 5_2. 『調理用具』での危害およびヒヤリ・ハットの程度 [事例別]

表 5_2 は『調理用具』での危害およびヒヤリ・ハットを経験した事例を子供の性・年齢別に比較した結果である。男の子では1歳が57人、2歳が50人、女の子では2歳が44人、1歳が34人と、いずれも1～2歳での事例が多く回答された。

それぞれの事例別に見ると「切った」が男の子は1歳で43人、女の子は1、2歳ともそれぞれ26人と最も多い。女の子は6歳でも8人の事例が挙げられており、包丁やおろし器等、食事の手伝いをする中で危害およびヒヤリ・ハットを経験している。

表 5_2. 『調理用具』での危害およびヒヤリ・ハット経験
〔事例×子供の性・年齢別〕

(人)

n 数		切った	やけど	物が落ちてきた	転落・転倒	ぶつけた	その他
全 体	318	202	102	9	1	1	3
男の子	172	108	54	6	1	1	2
0歳	8	4	3	0	0	0	1
1歳	57	43	11	2	0	0	1
2歳	50	30	16	3	0	1	0
3歳	33	19	13	0	1	0	0
4歳	16	6	10	0	0	0	0
5歳	6	4	1	1	0	0	0
6歳	2	2	0	0	0	0	0
女の子	146	94	48	3	0	0	1
0歳	12	8	3	1	0	0	0
1歳	34	26	6	2	0	0	0
2歳	44	26	17	0	0	0	1
3歳	25	16	9	0	0	0	0
4歳	14	7	7	0	0	0	0
5歳	6	3	3	0	0	0	0
6歳	11	8	3	0	0	0	0

(3) 『調理家電』での危害およびヒヤリ・ハット経験

図 5_3 は『調理家電』での危害およびヒヤリ・ハットの程度について、事例ごとに経験者数をまとめた結果である。

『調理家電』での危害およびヒヤリ・ハット経験者は、キッチンにおける経験者 715 人のうち 103 人(14.4%)であった。事例別に見ると「やけど」が 97 人(94.2%)と最も多くなっている。

“危害経験がある”(「けがをして入院した」+「けがをしたが病院へは行かなかった」)との回答は「やけど」で 39 人となっており、入院にまで至った事例も 2 人見られた。

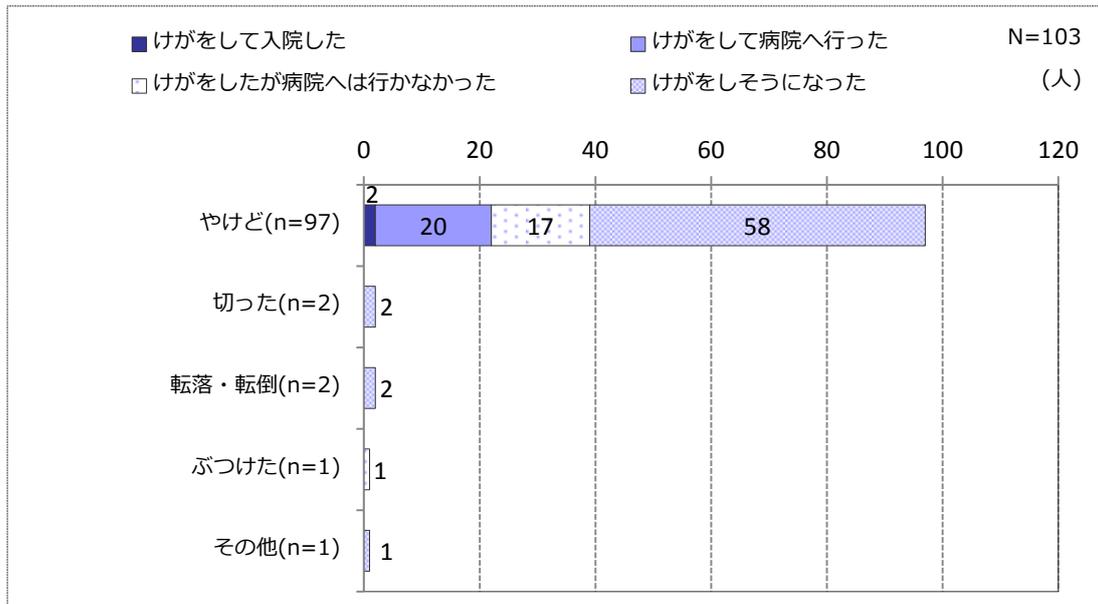


図 5_3. 『調理家電』での危害およびヒヤリ・ハットの程度 [事例別]

表 5_3 は『調理家電』での危害およびヒヤリ・ハットを経験した事例を子供の性・年齢別に比較した結果である。男の子では1歳が21人、2歳が19人、女の子では2歳が14人、1歳が13人といずれも1～2歳での事例が多く回答された。

それぞれの事例別に見ると「やけど」について男の子では6歳で4人、炊飯器の蒸気でのやけど等が挙げられた。

表 5_3. 『調理家電』での危害およびヒヤリ・ハット経験
〔事例×子供の性・年齢別〕

(人)

n 数		やけど	切った	転落・転倒	ぶつけた	その他
全体	103	97	2	2	1	1
男の子	60	56	1	1	1	1
0歳	6	6	0	0	0	0
1歳	21	20	0	1	0	0
2歳	19	16	1	0	1	1
3歳	6	6	0	0	0	0
4歳	3	3	0	0	0	0
5歳	1	1	0	0	0	0
6歳	4	4	0	0	0	0
女の子	43	41	1	1	0	0
0歳	2	2	0	0	0	0
1歳	13	13	0	0	0	0
2歳	14	14	0	0	0	0
3歳	9	8	0	1	0	0
4歳	3	3	0	0	0	0
5歳	2	1	1	0	0	0
6歳	0	0	0	0	0	0

(4) 『コンロ』での危害およびヒヤリ・ハットの経験

図 5_4 はコンロでの危害およびヒヤリ・ハットの程度について、事例ごとに経験者数をまとめた結果である。

『コンロ』での危害およびヒヤリ・ハット経験者は、キッチンにおける経験者 715 人のうち 60 人(8.4%)であった。事例別に見ると「やけど」が 47 人(78.3%)と最も多くなっている。

“危害経験がある”(「けがをして入院、通院した」+「けがをしたが病院へは行かなかった」)との回答は「やけど」で 10 人となっており、油はねを原因とする事例が多く見られた。

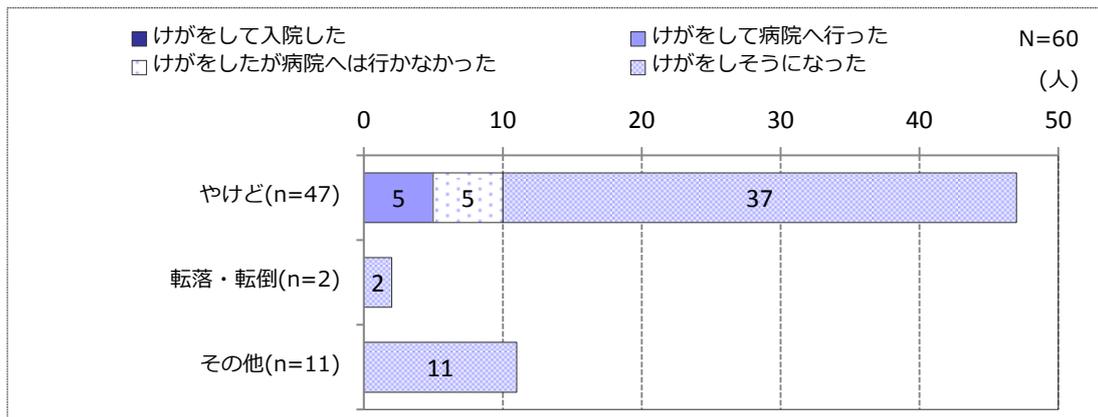


図 5_4. 『コンロ』での危害およびヒヤリ・ハットの程度〔事例別〕

表 5_4 は『コンロ』での危害およびヒヤリ・ハットを経験した事例を子供の性・年齢別に比較した結果である。全体として男の子では 40 人、女の子では 20 人と男の子の事例が多く見られた。

それぞれの事例別に見ると「やけど」について男の子では 2 歳が 12 人と最も多くなっているが、女の子では 1 歳から 4 歳までそれぞれ 3~5 人程の回答が見られた。

表 5_4. 『コンロ』での危害およびヒヤリ・ハット経験
〔事例×子供の性・年齢別〕

(人)

		n 数	や けど	転 落 ・ 転 倒	そ の 他
全 体	60	47	2	11	
男の子	40	31	2	7	
0歳	2	2	0	0	
1歳	8	4	2	2	
2歳	16	12	0	4	
3歳	4	3	0	1	
4歳	7	7	0	0	
5歳	2	2	0	0	
6歳	1	1	0	0	
女の子	20	16	0	4	
0歳	0	0	0	0	
1歳	7	5	0	2	
2歳	6	4	0	2	
3歳	3	3	0	0	
4歳	3	3	0	0	
5歳	0	0	0	0	
6歳	1	1	0	0	

(5) 詳細事例

表 5_5. キッチンでの危害およびヒヤリ・ハット経験〔事例の詳細〕

No	製品・場所等	事例	性別・年齢	内 容
1	調理用具	やけど	男1歳	お湯を沸かしたやかんに触れそうになった。
2	調理用具	切った	男1歳	シンク下の棚に包丁入れる所があり、そこから包丁を取り出した。他にも、シンクの上で調理して、包丁を使ったままの状態にしていたら、下から子供の手が伸びて包丁をつかんで手元に持っていた。目の前だったのですぐに取り上げた。
3	調理用具	切った	男1歳	キッチン作業中、子供がずっと足の周りを離れず、ほんの少し目を離れた隙に背伸びをして手を伸ばし、ペティナイフをまな板から落としそうになった。
4	調理用具	切った	男1歳	いつの間にか踏み台に乗ることを覚え、奥に置いてあった包丁を手にとろうとして床に落とした。けがはなかった。それ以降キッチンの柵はきちんと開閉を確認するようになった。
5	調理用具	切った	女1歳	いつもバナナをナイフで切っているのを見ていて覚えていて、自分でナイフを出そうとして刃を手でつかみそうになった
6	調理用具	切った	女1歳	水切りかごの中に入っていたハサミをいつの間にか触っていた。
7	調理用具	やけど	男2歳	IHクッキングヒーターで、鍋を使って汁物の調理をしていたところ、その近くに踏み台を持ってきた子供が台に上って鍋を触ろうとして、やけどしそうになった。触る前に止めたので、事なきを得た。
8	調理用具	やけど	女2歳	うどんを茹で、そのお湯を捨てようとした際、子供が近づき鍋ふたがほっぺに当たり、やけどをした。
9	調理用具	切った	女2歳	切ったリンゴを包丁の横においていたら、子供がこっそり食べようとリンゴを取るために包丁の刃の部分をつかんでいた。
10	調理用具	切った	女2歳	流し下の扉を開けて包丁を取り出していた。驚いたが声を上げると子供が驚くと思い落ち着いて「ちょうだい」と言ったら、突然手をはなし床に包丁が刺さった。
11	調理用具	やけど	男3歳	シチューを作っているときに子供が暇そうにしていたので、ガス台の横にある椅子に座らせシチューを作っているのを見せていた。椅子の上に立ち上がって遊びはじめ、体制を崩してシチューの入っている鍋の取っ手にぶつかった。そのひょうしに椅子から子供が落ち、頭から作っている途中のシチューがかかってしまった。
12	調理用具	切った	女3歳	目を離れた隙に、私の真似をしてピーラーで大根の皮を剥こうとして、自分の指の皮を剥いてしまったが病院には行かなかった
13	調理用具	切った	女3歳	包丁を使っているとき、子供が食材を触ろうとして突然手を伸ばしてきた。本当に突然だったので危うく手を切りそうになった。
14	調理用具	切った	男4歳	野菜を切りたいと懇願するので、少し包丁を持たせてみたら、手を切ってしまった。
15	調理用具	切った	男4歳	ラップを持ち出して電車遊びをしたら指を深く切ってしまいました。
16	調理用具	やけど	女4歳	料理のお手伝いをしてくれた時、炒め物が終わったばかりで熱くなっていたフライパンに触ってしまい、軽いやけどをしてしまった。
17	調理用具	切った	女4歳	皮むき器(ピーラー)で人参の皮むきをしていて指先を切ったが病院に行くほどではなかった。
18	調理用具	切った	女6歳	すりおろし器を使用中に手を滑らせ切った。

No	製品・場所等	事例	性別・年齢	内 容
19	調理家電	やけど	男0歳	当時、ミルクを沸かすのに電気ケトルを使っていたが、子供がコードを引っ張りお湯の入ったケトルをひっくり返してしまった。手とお腹にお湯がかかったため、冷水につける応急処置をし、救急車で病院に行った。お湯が少しぬるくなっていたため、大事に至らず塗り薬を貰って帰った。
20	調理家電	やけど	男1歳	炊飯器で炊きたての御飯を食器によそっている時、何をしているのか覗こうとして熱いお釜をつかんでしまった。
21	調理家電	やけど	女1歳	電気ケトルの湯気に触れそうになった。
22	調理家電	やけど	男2歳	お茶を作るのに電気ポットからお湯を入れていたら、子供がぶつかって来たので、その拍子にお湯がこぼれて子供の手にかかってしまい、やけどをしてしまった。
23	調理家電	やけど	男2歳	パンを焼いているときにオーブンを触り火傷した。
24	調理家電	切った	男2歳	対面式のキッチンで食卓テーブルにのぼり、キッチンにあったフードプロセッサに指を入れていた。
25	調理家電	やけど	男4歳	炊飯器の蒸気をお子がかかってしまい、やけどをしてしまった。皮膚科にしばらく通院することになった。
26	コンロ	やけど	男0歳	コンロのスイッチをカチャカチャしたり、五徳に手が触れそうになった。
27	コンロ	やけど	女1歳	ガスコンロのスイッチに手が届くようになり、自分で押して火を着けそうになっていた。
28	コンロ	その他	女1歳	コンロのスイッチを押してしまい、ガスが出っ放しになっていた。
29	キッチンマット	転落・転倒	女2歳	キッチンマットの上を走っていたところ派手に転んでしまった。その時、床下収納のドアがある所に運悪く顔をぶつけてしまい、目尻のところを少し切ってしまった。
30	シンク回り	やけど	男1歳	野菜を茹でてざるで水切りをするためにガス台からシンクに移動しようとしたら、ちょうどその下に子供がいて熱湯が背中にかかった。
31	シンク回り	物が落ちてきた	女1歳	調理台の横にランチョンマットやテーブルクロスなどを敷いていたが、それを引っ張って上に載っているものが落ちてきた。鍋や熱いものを置いてなかったのが幸いだった。
32	シンク回り	やけど	女2歳	茹でたあとの熱湯に湯気に興味を示した子供が踏み台を持ってきてお湯に触り、水ぶくれした。
33	シンク回り	転落・転倒	男3歳	シンクによじ登ろうとして落ちた。
34	洗剤	誤飲	女1歳	洗剤を食べそうになった。
35	洗剤	誤飲	女2歳	シンクのたらいの中でふきんを漂白剤につけていたところ、椅子を持ってきて椅子の上に乗って漂白剤を薄めた液を飲んでしまった。病院に電話して確認したら様子を見るように言われた。
36	洗剤	皮膚障害	女3歳	流しでふきんの漂白をしていたら、子供がその漂白用の塩素水で水遊びをしようと手をつけていた。すぐに手洗いを充分に行ったため、火傷や手荒れの症状が出る事は無かった。
37	踏み台	転落・転倒	男3歳	食器洗いを手伝おうと椅子を持ってきて乗ろうとしたら足を滑らせて落ちた。
38	食洗機	その他	女0歳	ビルトイン食洗機の下引き出しをあけて、中に自分で入ってしまった。かくれんぼのつもりかもしれないが、洗剤・漂白剤等入れているスペースなのでドキッとした。

No	製品・場所等	事例	性別・年齢	内 容
39	食洗機	やけど	男1歳	食洗機使用中、換気口の部品を触っていた。ちょうど熱い湯気が出ていない時だったためやけどはしなかった。
40	食洗機	はさんだ	女1歳	食洗機に食器を出し入れするために開けていると、子供が近づいてきて食洗機を閉めようとする。その際手をかけるところによっては指を挟んでしまうのでヒヤリとすることが多い。
41	魚焼きグリル	やけど	男1歳	魚を焼いて取り出した後、目を少し離れた隙に魚焼きグリルをあけて網に触った。
42	シンク下収納	はさんだ	女1歳	スライド式の引き出しで、チャイルドロックをする前に私の真似をして開け閉めしていたら指を挟んだ。
43	食器棚	ぶつけた	男3歳	スライド式で炊飯器を収納する棚板がしっかりと収めきれておらず、子供が頭をぶつけてしまう事がある。
44	水栓	やけど	女3歳	湯沸し器で熱いお湯を出しているときに手を出してきそうになった。
45	ウォーターサーバー	やけど	男1歳	ロック機能がついているので安心していましたが、偶然にもウォーターサーバーのお湯が出てしまい、やけどしそうになった。
46	瓶のふた	切った	女6歳	飲み終えた瓶を洗って乾かしている間、金属製のふたを近くにおいておいたところ、そのふたを取って握ってしまい手を切ってしまった

※内容については、誤字脱字及び特定の製品名を示すもの以外はアンケート回答のまま掲載した。

6. トイレでの危害およびヒヤリ・ハット経験

(1) トイレでの危害およびヒヤリ・ハット経験

図 6_1_1 はトイレでの危害およびヒヤリ・ハット経験について、その原因となった製品・場所別に経験者数をまとめた結果である。

トイレでの危害およびヒヤリ・ハット経験があると回答した人数は 3,000 人中 224 人(7.5%)であった。製品・場所別に見ると、『便器』が 104 人(46.4%)と最も多く、次いで『子供用便座』41 人(18.3%)、『ドア』34 人(15.2%)と続く。

“危害経験がある”(「けがをして入院、通院した」+「けがをしたが病院へは行かなかった」)との回答は、『ドア』が 10 人と最も多く、次いで『便器』が 6 人、『子供用便座』が 4 人と続く。

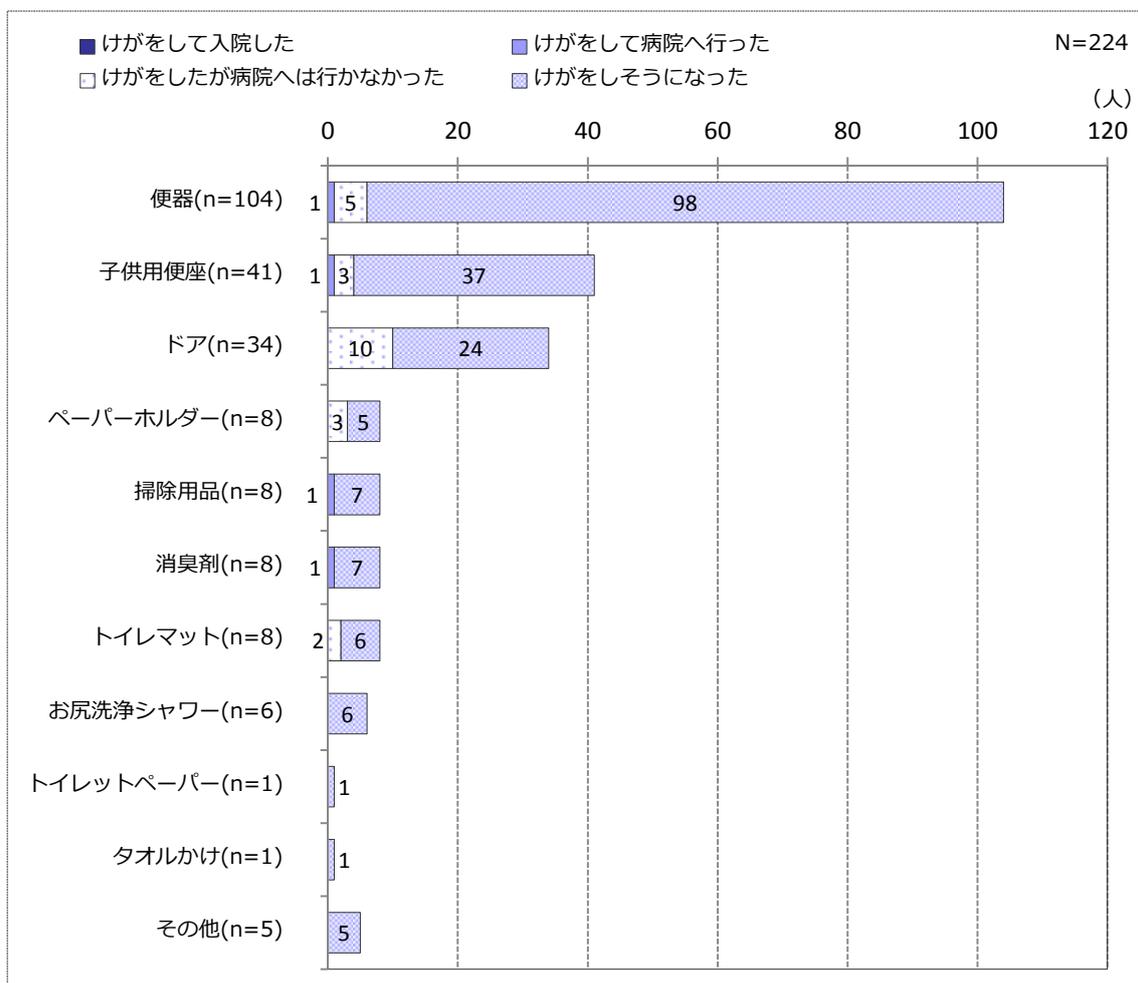


図 6_1_1. トイレでの危害およびヒヤリ・ハットの程度〔製品・場所別〕

表 6_1_1 はトイレでの危害およびヒヤリ・ハット経験について、その原因となった製品・場所別に経験者数をまとめた結果である。

トイレでは「転落・転倒」の事例が 131 人(58.5%)と最も多く、次いで「はさんだ」が 34 人(15.2%)、「ぶつけた」が 14 人(6.3%)と続く。

「転落・転倒」に関わる製品は『便器』が 84 人、『子供用便座』が 34 人となっている。『便器』では、お尻がはまって落ちたり、トイレを覗き込んで落ちそうになった事例が見られた。『子供用便座』はきちんと設置されておらず落下したり、前のめりになって倒れたりする事例が見られた。

「ぶつけた」事例では『ペーパーホルダー』が 6 人と最も多く、乳幼児の頭の高さにあることからおでこや頭をぶつける事例が見られた。

表 6_1_1. トイレでの危害およびヒヤリ・ハット事例〔事例×製品・場所別〕

(人)

	n 数	転 落 ・ 転 倒	は さ ん だ	ぶ つ け た	誤 飲	皮 膚 障 害	切 っ た	溺 水	そ の 他
全 体	224	131	34	14	13	4	3	1	24
便器	104	84	1	2	2	0	1	0	14
子供用便座	41	34	5	0	0	0	0	0	2
ドア	34	1	28	3	0	0	0	0	2
ペーパーホルダー	8	0	0	6	0	0	2	0	0
掃除用品	8	1	0	0	5	1	0	0	1
消臭剤	8	0	0	0	6	2	0	0	0
トイレマット	8	8	0	0	0	0	0	0	0
お尻洗浄シャワー	6	0	0	1	0	1	0	1	3
トイレトペーパー	1	0	0	0	0	0	0	0	1
タオルかけ	1	0	0	1	0	0	0	0	0
その他	5	3	0	1	0	0	0	0	1

表 6_1_2 は子供の性・年齢別に危害およびヒヤリ・ハットを経験した製品・場所を比較した結果である。6歳では男の子、女の子ともに危害およびヒヤリ・ハット経験が0人であった。

『便器』や『子供用便座』の事例は男の子、女の子ともにトイレトレーニングがピークとなる2歳、3歳の事例が多く見られた。『ドア』での事例について経験時の年齢別に見ると、男の子は1歳が9人、2歳が5人、女の子は1歳、2歳ともに5人と、1～2歳の時期に多く発生している。

表 6_1_2. トイレでの危害およびヒヤリ・ハット経験〔製品×子供の性・年齢別〕

(人)

n 数		便器	子供用便座	ドア	ペーパーホルダー	掃除用品	消臭剤	トイレマット	お尻洗浄シャワー	トイレトペーパー	タオルかけ	その他
全体	224	104	41	34	8	8	8	8	6	1	1	5
男の子	129	63	24	17	6	4	3	5	2	1	0	4
0歳	8	3	1	0	2	0	1	0	0	0	0	1
1歳	23	12	1	9	0	1	0	0	0	0	0	0
2歳	47	21	11	5	1	2	2	1	2	1	0	1
3歳	43	22	10	2	3	1	0	4	0	0	0	1
4歳	5	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
5歳	3	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女の子	95	41	17	17	2	4	5	3	4	0	1	1
0歳	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
1歳	15	5	0	5	1	1	1	0	2	0	0	0
2歳	37	15	10	5	0	3	0	2	0	0	1	1
3歳	29	14	6	4	0	0	3	1	1	0	0	0
4歳	8	5	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0
5歳	5	2	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0
6歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(2) 『便器』での危害およびヒヤリ・ハットの経験

図 6_2 は『便器』での危害およびヒヤリ・ハットの程度について、事例ごとに経験者数をまとめた結果である。

『便器』での危害およびヒヤリ・ハット経験者は、トイレにおける経験者 224 人のうち 104 人(46.4%)であった。事例別に見ると「転落・転倒」が 84 人(80.8%)と最も多い。

“危害経験がある”(「けがをして入院、通院した」+「けがをしたが病院へは行かなかった」)との回答は「転落・転倒」で 6 人となっている。

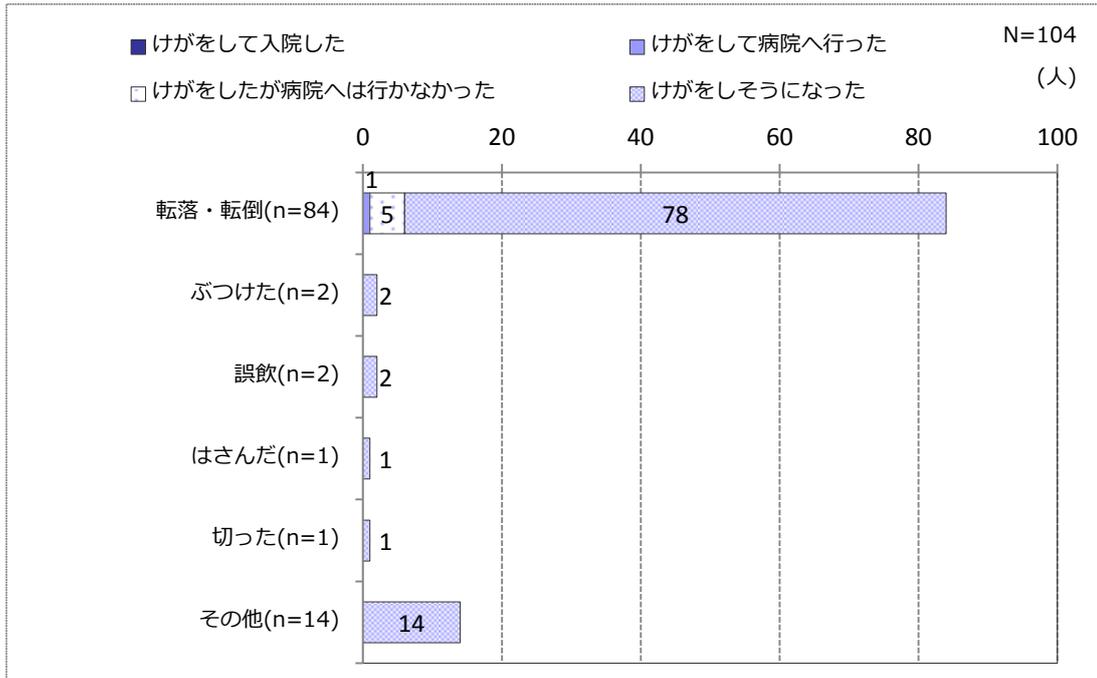


図 6_2. 『便器』での危害およびヒヤリ・ハットの程度〔事例別〕

表 6_2 は『便器』での危害およびヒヤリ・ハットを経験した事例を子供の性・年齢別に比較した結果である。男の子、女の子ともに2、3歳の事例が多く回答された。

それぞれの事例別に見ると「転落・転倒」について男の子は3歳が22人と最も多く、次いで2歳が16人と続く。女の子では2、3歳ともそれぞれ14人と最も多くなっている。「その他」の事例は便器のふたの上にも立ったり、便器内に手を入れたりする等の事例が見られた。

表 6_2. 『便器』での危害およびヒヤリ・ハット経験
〔事例×子供の性・年齢別〕

		(人)					
	n 数	転 落 ・ 転 倒	ぶ つ け た	誤 飲	は さ ん だ	切 っ た	そ の 他
全 体	104	84	2	2	1	1	14
男の子	63	48	2	2	1	1	9
0歳	3	1	0	0	1	0	1
1歳	12	6	0	2	0	1	3
2歳	21	16	2	0	0	0	3
3歳	22	22	0	0	0	0	0
4歳	3	3	0	0	0	0	0
5歳	2	0	0	0	0	0	2
6歳	0	0	0	0	0	0	0
女の子	41	36	0	0	0	0	5
0歳	0	0	0	0	0	0	0
1歳	5	1	0	0	0	0	4
2歳	15	14	0	0	0	0	1
3歳	14	14	0	0	0	0	0
4歳	5	5	0	0	0	0	0
5歳	2	2	0	0	0	0	0
6歳	0	0	0	0	0	0	0

(3) 『子供用便座』での危害およびヒヤリ・ハット経験

図 6_3 は『子供用便座』での危害およびヒヤリ・ハットの程度について、事例ごとに経験者数をまとめた結果である。

『子供用便座』での危害およびヒヤリ・ハット経験者は、トイレにおける経験者 224 人のうち 41 人(18.3%)であった。事例別に見ると「転落・転倒」が 34 人(82.9%)と最も多い。

“危害経験がある”(「けがをして入院、通院した」+「けがをしたが病院へは行かなかった」)との回答は「転落・転倒」で 4 人となっている。

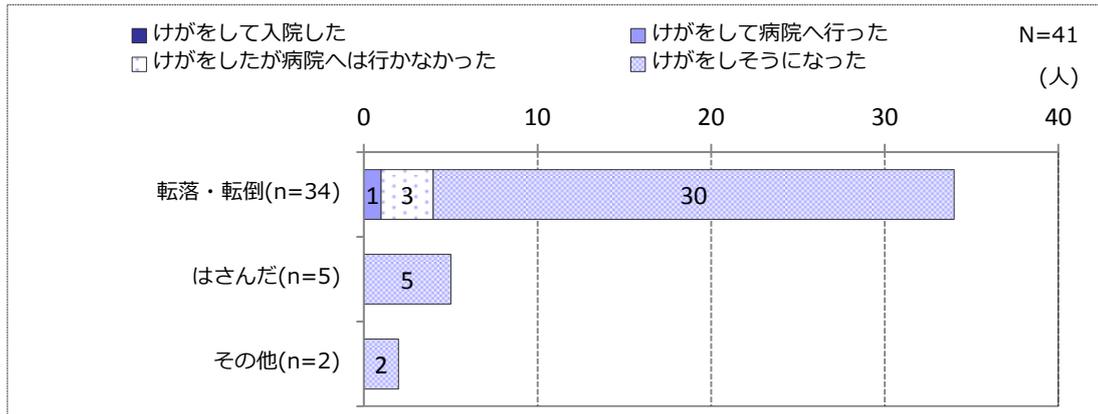


図 6_3. 『子供用便座』での危害およびヒヤリ・ハットの程度〔事例別〕

表 6_3 は『子供用便座』での危害およびヒヤリ・ハットを経験した事例を子供の性・年齢別に比較した結果である。2歳では男の子が11人、女の子が10人と事例が最も多く回答された。

それぞれの事例別に見ると「転落・転倒」は男の子(9人)、女の子(9人)ともに2歳の事例が最も多い。子供用便座は各家庭の通常の便器の上に置く形のものが多いため、うまく設置できていないと「転落・転倒」や指を「はさむ」事例が発生すると思われる。

表 6_3. 『子供用便座』での危害およびヒヤリ・ハット経験
〔事例×子供の性・年齢別〕

(人)

	n 数	転 落 ・ 転 倒	は さ ん だ	そ の 他
全 体	41	34	5	2
男の子	24	19	4	1
0歳	1	1	0	0
1歳	1	1	0	0
2歳	11	9	1	1
3歳	10	7	3	0
4歳	0	0	0	0
5歳	1	1	0	0
6歳	0	0	0	0
女の子	17	15	1	1
0歳	0	0	0	0
1歳	0	0	0	0
2歳	10	9	1	0
3歳	6	5	0	1
4歳	0	0	0	0
5歳	1	1	0	0
6歳	0	0	0	0

(4) 『ドア』での危害およびヒヤリ・ハット経験

図 6_4 は『ドア』での危害およびヒヤリ・ハットの程度について、事例ごとに経験者数をまとめた結果である。

『ドア』での危害およびヒヤリ・ハット経験者は、トイレにおける経験者 224 人のうち 34 人(15.2%)であった。事例別に見ると「はさんだ」が 28 人(82.4%)と最も多い。

“危害経験がある”(「けがをして入院、通院した」+「けがをしたが病院へは行かなかった」)との回答は「はさんだ」で 9 人となっている。

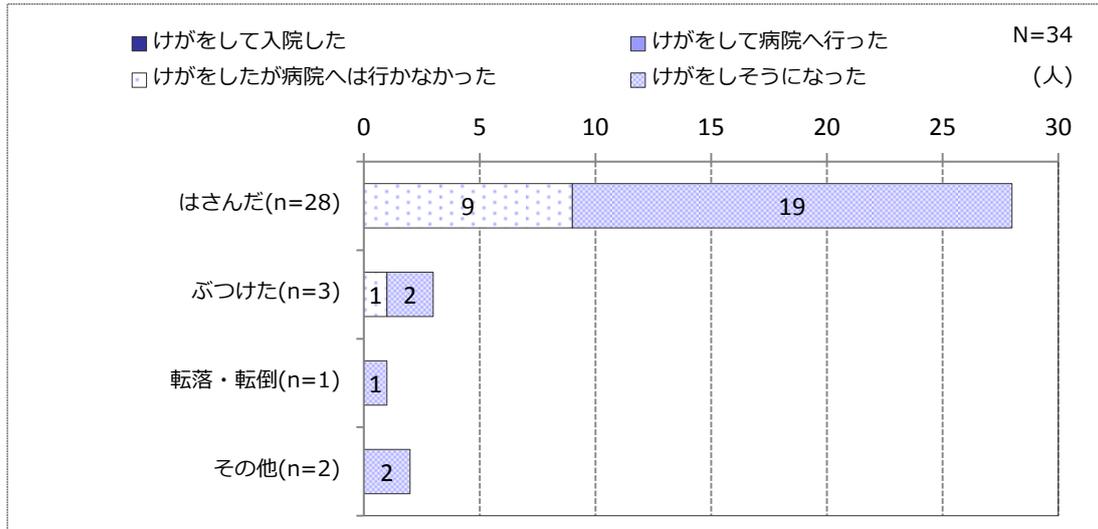


図 6_4. 『ドア』での危害およびヒヤリ・ハットの程度〔事例別〕

表 6_4 は『ドア』での危害およびヒヤリ・ハットを経験した事例を子供の性・年齢別に比較した結果である。男の子では1歳が9人、2歳が5人、女の子では1歳、2歳ともに5人と、1～2歳での事例が多く回答された。

それぞれの事例別に見ると「はさんだ」事例が全体で28人と最も多くなっている。ドアで遊んでいたたり、自分で開け閉めの際にはさんでしまった事例も見られるが、乳幼児の事例の特徴として大人が入った後を追いかけていたり、ドアの隙間から覗いている時に大人が閉めてしまっはさむという事例が見られた。

表 6_4. 『ドア』での危害およびヒヤリ・ハット経験
〔事例×子供の性・年齢別〕

		(人)			
	n 数	は さん だ	ぶ つ け た	転 落 ・ 転 倒	そ の 他
全 体	34	28	3	1	2
男の子	17	13	2	0	2
0歳	0	0	0	0	0
1歳	9	7	2	0	0
2歳	5	5	0	0	0
3歳	2	0	0	0	2
4歳	1	1	0	0	0
5歳	0	0	0	0	0
6歳	0	0	0	0	0
女の子	17	15	1	1	0
0歳	0	0	0	0	0
1歳	5	4	0	1	0
2歳	5	4	1	0	0
3歳	4	4	0	0	0
4歳	1	1	0	0	0
5歳	2	2	0	0	0
6歳	0	0	0	0	0

(5) 詳細事例

表 6_5. トイレでの危害およびヒヤリ・ハット経験〔事例の詳細〕

No	製品・場所等	事例	性別・年齢	内 容
1	便器	転落・転倒	男0歳	便器の蓋を開けたままにしていたら、つかまり立ちして覗き込んでいた。幸い落ちずに済んだ。
2	便器	転落・転倒	女1歳	便器の蓋があいていて覗き込んでいて、もう少しで落ちるところだった。
3	便器	誤飲	男1歳	便器に手を突っ込んでコップでたまっている水を飲んでしまい、下痢になって病院に行った。
4	便器	転落・転倒	女2歳	便器に座らせておしっこさせようとしたところ、覗き込んでいた子供が頭から落下した。
5	便器	転落・転倒	男2歳	トイレットペーパーを引っ張ろうとして無理に手を伸ばしたら、便器からそのまま前方に転倒し、おでこを打った。
6	便器	転落・転倒	女3歳	子供が自分でトイレに行っていて、便座によじ登って向きを変える際に踏み外して便器に足が落ちた。そばで見えていたのですがすぐに支えられたので、けがなどはしなかった。
7	便器	転落・転倒	女3歳	使用后、自分で便座から降りようとした時に頭から落ちた。けがはなく病院に行くほどではなかった。
8	便器	転落・転倒	男3歳	おむつが外れたころ、子供用の便座を使用していたが、それでは小さくなった中途半端な時期に、子供が大人用の便座のまままたがって用を足すようになった。便座の穴が大きいので、お尻から落ちそうになることがあった。
9	便器	転落・転倒	男3歳	冬場に子供用便座が冷たいということから、取り払って成人用の便座で座って用をたしていた際、便座にはまってしまった。
10	子供用便座	転落・転倒	男1歳	子供用便座に座ってはしゃいでいたら、子供用便座についていたキャラクター(取っ手)がはずれて落ちて、壁に額をぶつけた。たんこぶができた。
11	子供用便座	転落・転倒	女2歳	自分で下りようとして失敗して落ちた。せまい場所なので頭を打っていたが病院へ行くほどではなかった。
12	子供用便座	転落・転倒	女2歳	自分でトイレに行けるようになったころ、便座が上手くはまっておらず、便器に落ちたことがある。
13	子供用便座	転落・転倒	女2歳	ひとりで用足しできるようになった2歳のとき、途中で寝てしまったようで便座から落ちて口を切ってしまった。
14	子供用便座	はさんだ	女2歳	子供便座がズレて便座と子供便座の間に太ももが挟まった。
15	子供用便座	転落・転倒	男2歳	子供が自分で設置した子供用便座が、ちゃんとはまっておらず座る時に支えにしている持ち手がずれて足場になっている踏み台から足を滑らし膝を強打した。痛がっていたが大事には至らず、もう一度座り直した。
16	子供用便座	転落・転倒	男2歳	トイレトレーニング中にはめ込み式の子供便座が外れてしまい落ちかけた。壁に頭をうった。
17	ドア	転落・転倒	女1歳	扉のノブをつかんでいて、それを知らずに中から開けたときに転倒してしまった。
18	ドア	はさんだ	男1歳	上の子がトイレに入った時に、少しだけドアがあいており、下の子がドアを開けようと手を入れた時に上の子が閉めてしまい、指を挟んだ。
19	ドア	ぶつけた	女2歳	主人がいるときに、自分がトイレに行った。子供も主人もリビングにいるから安心していて、普通にドアを開いてトイレを出ようとしたら、子供がドアの前で待っていてくれたらしく、開いたドアが足にぶつかってけがしてしまった。

No	製品・場所等	事例	性別・年齢	内 容
20	ドア	はさんだ	男2歳	トイレに自分で入って行きドアの開閉する軸の部分さわっていたところ、私が気付かずドアを閉めて指を挟んでしまった。
21	ドア	はさんだ	男2歳	トイレの様子を見に行ったら、見られなくなかったようで、ドアのカギを閉めて入れないようにしようとしたので押し問答になり、手をドアに挟みそうになった。
22	ペーパーホルダー	ぶつけた	男0歳	ホルダーの位置が頭と同じで、子供が水を流した後に勢いよく振り向いたら顔面にホルダーが当たり大きなアザができた。
23	ペーパーホルダー	切った	男2歳	ペーパーホルダーをいじっていた。あやうく指を切るところで止めた。
24	掃除用品	誤飲	男1歳	便器内にある洗浄用のジェルをつかんで口に入れようとした。
25	消臭剤	誤飲	女0歳	キラキラしているのが気になったのか消臭剤を口に入れようとした。
26	消臭剤	誤飲	女3歳	ジュースだと思ったのか消臭剤を少し舐めてしまっていた。慌てて吐き出させた。
27	消臭剤	皮膚障害	女3歳	トイレの消臭スプレーを顔に噴射した。
28	トイレマット	転落・転倒	女2歳	トイレが終わって、便座から飛び降りようとした時に、着地に失敗してそのまま転んで頭を打った。
29	トイレマット	転落・転倒	女3歳	引っ搔けて転びそうになった。
30	お尻洗浄シャワー	溺水	男2歳	お尻洗浄シャワーを顔にあびていた。
31	お尻洗浄シャワー	その他	女3歳	補助便座に反応してウォシュレットから水が出た。
32	タオルかけ	ぶつけた	女2歳	タオルを引っ張った反動で壁に頭を打った。

※内容については、誤字脱字及び特定の製品名を示すもの以外はアンケート回答のまま掲載した。

7. 庭・ベランダでの危害およびヒヤリ・ハット経験

(1) 庭・ベランダでの危害およびヒヤリ・ハット経験

図7_1_1は庭・ベランダでの危害およびヒヤリ・ハット経験について、その原因となった製品・場所別に経験者数をまとめた結果である。

庭・ベランダでの危害およびヒヤリ・ハット経験があると回答した人数は3,000人中136人(4.5%)であった。製品・場所別に見ると、『家庭用プール』で78人(57.4%)である。次いで『ホース』が27人(19.9%)であった。

“危害経験がある”(「けがをして入院、通院した」+「けがをしたが病院へは行かなかった」)との回答は、『ホース』が7人と最も多く、次いで『家庭用プール』が5人と続く。

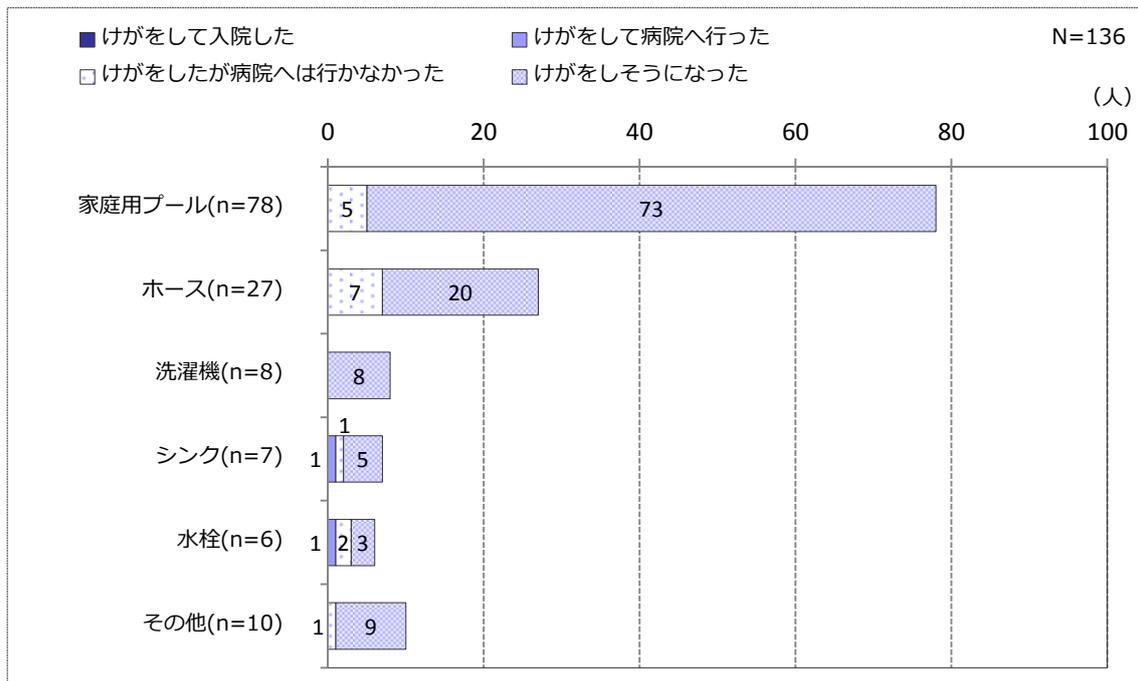


図7_1_1. 庭・ベランダでの危害およびヒヤリ・ハットの程度〔製品・場所別〕

表 7_1_1 は庭・ベランダでの危害およびヒヤリ・ハット経験について、その原因となった製品・場所別に経験者数をまとめた結果である。

庭・ベランダでは「転落・転倒」の事例が 83 人(61.0%)と最も多く、次いで「溺水」が 26 人(19.1%)と続く。

「転落・転倒」に関わる製品・場所は『家庭用プール』が 53 人、『ホース』が 15 人となっており、家庭用プールで足を滑らせる、ホースに足を取られて転んだりする事例が見られた。「溺水」は『家庭用プール』が 23 人と最も多く、少ししか水を入れていなくても溺れる事例が見られた。

表 7_1_1. 庭・ベランダでの危害およびヒヤリ・ハット事例〔事例×製品・場所別〕

(人)

	n 数	転 落 ・ 転 倒	溺 水	ぶ つ け た	誤 飲	は さ ん だ	そ の 他
全 体	136	83	26	9	1	1	16
家庭用プール	78	53	23	1	0	0	1
ホース	27	15	2	2	0	0	8
洗濯機	8	2	0	0	0	1	5
シンク	7	3	0	3	0	0	1
水栓	6	2	0	3	0	0	1
その他	10	8	1	0	1	0	0

表 7_1_2 は子供の性・年齢別に危害およびヒヤリ・ハットを経験した製品・場所を比較した結果である。全体として男の子の事例が 85 人と、女の子(51 人)と比較して多くなっている。

『家庭用プール』での事例について男の子が 48 人、女の子が 30 人とそれぞれ最も多い。年齢別に見ると、男の子は 2 歳が 16 人、女の子は 1 歳が 9 人と最も多くなっている。『ホース』は男の子、女の子ともに 2 歳の事例が多くなっている。

表 7_1_2. 庭・ベランダでの危害およびヒヤリ・ハット経験
〔製品×子供の性・年齢別〕

(人)

	全 体	家 庭 用 プ ール	ホ ー ス	洗 濯 機	シ ン ク	水 栓	そ の 他
全 体	136	78	27	8	7	6	10
男の子	85	48	14	8	5	4	6
0歳	5	5	0	0	0	0	0
1歳	16	10	1	1	1	2	1
2歳	31	16	7	2	2	1	3
3歳	18	10	3	3	1	0	1
4歳	9	5	2	0	1	1	0
5歳	6	2	1	2	0	0	1
6歳	0	0	0	0	0	0	0
女の子	51	30	13	0	2	2	4
0歳	3	3	0	0	0	0	0
1歳	16	9	4	0	1	0	2
2歳	16	8	5	0	1	0	2
3歳	10	6	3	0	0	1	0
4歳	3	1	1	0	0	1	0
5歳	3	3	0	0	0	0	0
6歳	0	0	0	0	0	0	0

(2) 『家庭用プール』での危害およびヒヤリ・ハット経験

図 7_2 は『家庭用プール』での危害およびヒヤリ・ハットの程度について、事例ごとに経験者数をまとめた結果である。

『家庭用プール』での危害およびヒヤリ・ハット経験者は、庭・ベランダにおける経験者 136 人のうち 78 人(57.4%)であった。事例別に見ると「転落・転倒」が 53 人(67.9%)と最も多く、次いで「溺水」が 23 人(29.5%)と続く。

“危害経験がある”(「けがをして入院、通院した」+「けがをしたが病院へは行かなかった」)との回答は「転落・転倒」で 4 人、「ぶつけた」で 1 人となっている。

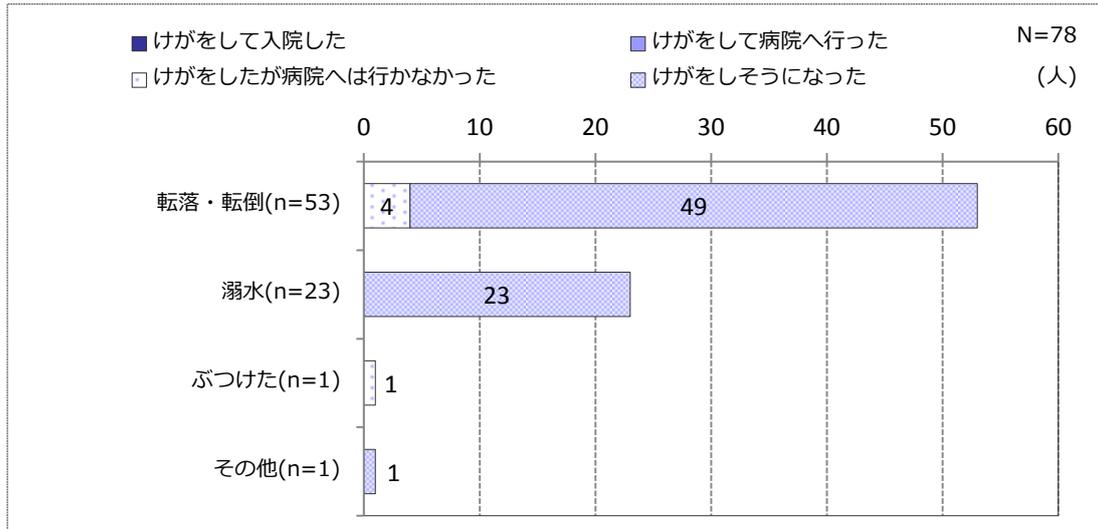


図 7_2. 『家庭用プール』での危害およびヒヤリ・ハットの程度〔事例別〕

表7_2は『家庭用プール』での危害およびヒヤリ・ハットを経験した事例を子供の性・年齢別に比較した結果である。男の子では2歳が16人と最も多く、女の子では1歳が9人、2歳が8人となっている。

それぞれの事例別に見ると「転落・転倒」は男の子(13人)、女の子(6人)ともに2歳の事例が最も多く、プール内で足を滑らせる等の回答が多く得られた。

表7_2. 『家庭用プール』での危害およびヒヤリ・ハット経験
〔事例×子供の性・年齢別〕

(人)

		n 数	転落・ 転倒	溺水	ぶつ けた	そ の 他
全	体	78	53	23	1	1
男の子		48	36	11	0	1
	0歳	5	3	2	0	0
	1歳	10	8	1	0	1
	2歳	16	13	3	0	0
	3歳	10	6	4	0	0
	4歳	5	4	1	0	0
	5歳	2	2	0	0	0
	6歳	0	0	0	0	0
女の子		30	17	12	1	0
	0歳	3	0	3	0	0
	1歳	9	3	5	1	0
	2歳	8	6	2	0	0
	3歳	6	5	1	0	0
	4歳	1	1	0	0	0
	5歳	3	2	1	0	0
	6歳	0	0	0	0	0

(3) 『ホース』での危害およびヒヤリ・ハット経験

図 7_3 は『ホース』での危害およびヒヤリ・ハットの程度について、事例ごとに経験者数をまとめた結果である。

『ホース』での危害およびヒヤリ・ハット経験者は、庭・ベランダにおける経験者 136 人のうち 27 人(19.9%)であった。事例別に見ると「転落・転倒」が 15 人(55.6%)と最も多い。

“危害経験がある”(「けがをして入院、通院した」+「けがをしたが病院へは行かなかった」)との回答は「転落・転倒」で 6 人、「その他」で 1 人となっている。

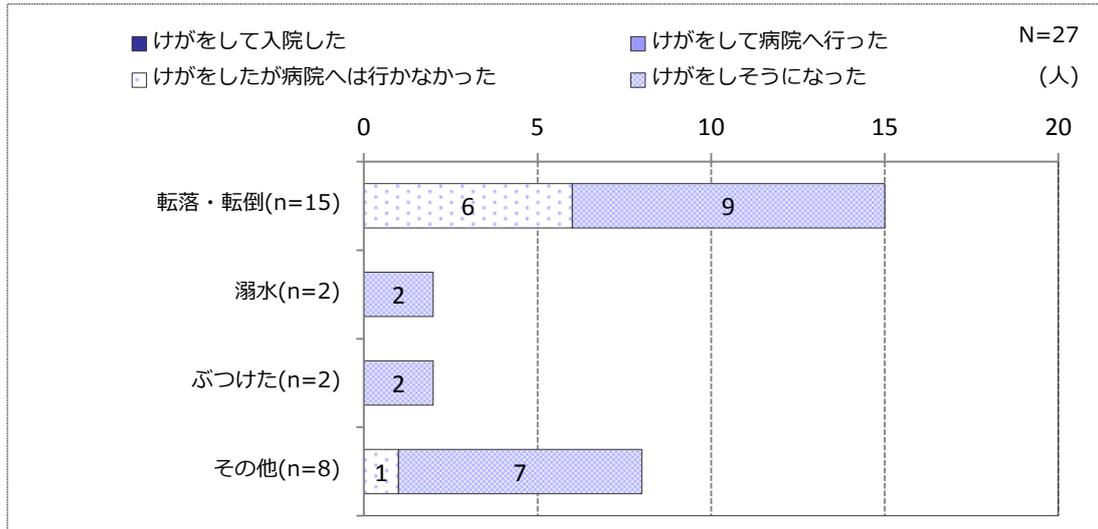


図 7_3. 『ホース』での危害およびヒヤリ・ハットの程度〔事例別〕

表 7_3 は『ホース』での危害およびヒヤリ・ハットを経験した事例を子供の性・年齢別に比較した結果である。男の子は7人、女の子は5人といずれも2歳の事例が多く見られた。

それぞれの事例別に見るとホースを足に引っ掛ける等での「転落・転倒」が男の子、女の子ともに多い。「その他」はホースから水を勢い良く出していたり、体にかからまってしまう事例が見られた。

表 7_3. 『ホース』での危害およびヒヤリ・ハット経験
〔事例×子供の性・年齢別〕

		(人)			
	n 数	転 落 ・ 転 倒	溺 水	ぶ つ け た	そ の 他
全 体	27	15	2	2	8
男の子	14	7	0	1	6
0歳	0	0	0	0	0
1歳	1	0	0	0	1
2歳	7	4	0	1	2
3歳	3	2	0	0	1
4歳	2	0	0	0	2
5歳	1	1	0	0	0
6歳	0	0	0	0	0
女の子	13	8	2	1	2
0歳	0	0	0	0	0
1歳	4	2	2	0	0
2歳	5	4	0	0	1
3歳	3	2	0	1	0
4歳	1	0	0	0	1
5歳	0	0	0	0	0
6歳	0	0	0	0	0

(4) 詳細事例

表 7_4. 庭・ベランダでの危害およびヒヤリ・ハット経験〔事例の詳細〕

No	製品名	事例	性別・年齢	内 容
1	家庭用プール	溺水	男0歳	外で家庭用プールで遊んでいたところ、立ち上がろうと手を縁にかけたが滑り溺れそうになった。水深は3cm程度。
2	家庭用プール	転落・転倒	男1歳	プールの縁に座って、そのまま後ろに倒れそうになった。
3	家庭用プール	溺水	女2歳	家庭用プールで子供が水遊びしており、一瞬目を離したら滑って転び、水に浸かっていた。すぐに助けたので大丈夫だった。
4	家庭用プール	転落・転倒	女3歳	ベランダで家庭用プールで遊んでいて、立ち上がった時に足を滑らせ頭を打った。幸いお尻に少しあざができた程度で済み、頭には何も異常はなかった。
5	家庭用プール	転落・転倒	男3歳	家庭用プールに水を張っている最中に、ほとんど水がない状態でプールに入り飛び込む真似をしてプールの床に顔面を強打した。
6	家庭用プール	溺水	男3歳	友達とプール遊びをしていて夢中になり、プール内で滑って水を飲んでしまった。
7	ホース	転落・転倒	女1歳	ホースにつまずいて転んだ。膝を打ってややすりむいたが病院に行くほどではなかった。
8	ホース	溺水	女1歳	庭のホースで自分に水をかけて、すごい勢いで水が口に入り、むせた。
9	ホース	ぶつけた	女3歳	水栓のcockをひねったらホースが暴れて娘にぶつかった。
10	洗濯機	その他	男2歳	洗濯機の中に遊びで入りそうになった。
11	洗濯機	転落・転倒	男3歳	ベランダにある洗濯機の台に乗っかって落ちそうになった。
12	洗濯機	はさんだ	男3歳	洗濯機に自分で洗濯物を入れようとして、蓋に指を危うく挟むところを親が止めた。
13	シンク	ぶつけた	男2歳	シンクの下に潜り込んで遊んでいて、頭を強打してたんこぶができた。
14	水栓	ぶつけた	男2歳	転倒し蛇口に目をぶつけけがをした。
15	ベランダの床	転落・転倒	男1歳	塗装でつるつるのベランダで水遊びさせた時に、つるつとすべりそうになった。転んだらコンクリートなので危なかった。
16	濡れた地面	転落・転倒	女1歳	洗車した後、まだ濡れているところを歩いて滑った。

※内容については、誤字脱字及び特定の製品名を示すもの以外はアンケート回答のまま掲載した。

8. その他家庭内の水回りでの危害およびヒヤリ・ハット経験

(1) その他家庭内の水回りでの危害およびヒヤリ・ハット経験

その他の家庭内の水回りでの危害およびヒヤリ・ハット経験について尋ねたところ、10人の回答が得られた。

具体的には加湿器、空気清浄機、ウォーターサーバーに関連し、「転落・転倒」「誤飲」「やけど」等に関する事例の回答が得られた。

表 8_1_1. その他家庭内の水回りでの危害およびヒヤリ・ハット経験
〔事例×子供の性・年齢別〕

		(人)			
	n 数	転 落 ・ 転 倒	誤 飲	や け ど	そ の 他
全 体	10	3	3	3	1
男の子	5	2	0	3	0
0歳	1	0	0	1	0
1歳	2	0	0	2	0
2歳	0	0	0	0	0
3歳	2	2	0	0	0
4歳	0	0	0	0	0
5歳	0	0	0	0	0
6歳	0	0	0	0	0
女の子	5	1	3	0	1
0歳	0	0	0	0	0
1歳	2	0	2	0	0
2歳	1	1	0	0	0
3歳	1	0	1	0	0
4歳	1	0	0	0	1
5歳	0	0	0	0	0
6歳	0	0	0	0	0

回答された10人の事例のうち、“危害経験がある”（「けがをして入院、通院した」+「けがをしたが病院へは行かなかった」）との回答は男の子で1人、女の子で1人となっている。具体的には、熱湯の出るウォーターサーバーでやけどをした事例と、水槽を割ってけがをした事例である。

表 8_1_2. その他家庭内の水回りでの危害およびヒヤリ・ハット経験
〔けがの程度×子供の性・年齢別〕

		(人)			
n 数		入院した けがをして	行った けがをして 病院へ	へは行 かなか った が病 院	な けが をし そう に
全 体	10	0	2	0	8
男の子	5	0	1	0	4
0歳	1	0	0	0	1
1歳	2	0	1	0	1
2歳	0	0	0	0	0
3歳	2	0	0	0	2
4歳	0	0	0	0	0
5歳	0	0	0	0	0
6歳	0	0	0	0	0
女の子	5	0	1	0	4
0歳	0	0	0	0	0
1歳	2	0	0	0	2
2歳	1	0	0	0	1
3歳	1	0	0	0	1
4歳	1	0	1	0	0
5歳	0	0	0	0	0
6歳	0	0	0	0	0

(2) 詳細事例

表 8_2. その他家庭内の水回りでの危害およびヒヤリ・ハット経験〔事例の詳細〕

No	製品・場所等	事例	性別・年齢	内 容
1	加湿器	やけど	男0歳	高温の湯気の出ている加湿器に触れそうになった。
2	加湿器	転落・転倒	女2歳	加湿器の水が溢れていて、それを踏んだ足で転びそうになった。
3	空気清浄機	誤飲	女3歳	空気清浄器の水を飲もうとしていた。
4	ウォーターサーバー	やけど	男1歳	熱湯も出るウォーターサーバーで、お湯を出している時に2歳前の子供が手を出してきてかかってしまった。すぐに病院に行ったが、火傷になっていて、2週間程薬を塗って包帯を巻くなどした。
5	水槽	その他	女4歳	60cm水槽の前で子供がふざけていたら、足で水槽を割ってけがをした。

※内容については、誤字脱字及び特定の製品名を示すもの以外はアンケート回答のまま掲載した。

Ⅲ. まとめ

東京都では平成 21 年度から乳幼児やシニア世代を中心としたヒヤリ・ハット調査を行い、事故防止ガイド等を通じて消費者への注意喚起を行っているが、今回は乳幼児における家庭内の水回りの製品・場所について詳細なヒヤリ・ハット事例収集を主な目的としたアンケート調査を実施した。

乳幼児の不慮の事故は乳幼児における死因の上位を占めるものであり、特に乳児においては家庭内で発生するという痛ましいものが多い。子供の行動は予想がつかず全てを防ぐことは不可能であるが、最小限の危害に食い止めるために、子供が居る環境においては、今回の調査結果と同様な事例が自分の周りでも起こり得るということ意識して、住宅や施設内で危険を回避するための注意・工夫を施していただきたい。

また、製品を提供する事業者等は、危害およびヒヤリ・ハットの事例や保護者等の要望に注視し、乳幼児の安全及び事故防止に十分留意した上で製品開発を行っていただきたい。家庭内の製品における利便性、デザイン性が高度化された現在、乳幼児に対する安全の確保も製品の高付加価値に繋がるという意識を持って製品開発を行っていただきたい。

【結果の活用】

- (1) 危害およびヒヤリ・ハットの事例、注意のポイントをまとめ、ヒヤリ・ハットレポートを作成、配布し、消費者への情報提供を行うとともに、消費者教育のための資料として活用し、乳幼児の事故の未然防止を図る。
- (2) 収集した危害やヒヤリ・ハット経験等をもとに、製品の技術的な安全性の問題点等を明らかにし、事故の拡大防止、未然防止のためにさらなる調査を実施する。
- (3) 国、自治体及び事業者団体等へ調査結果を情報提供する。